

令和6（2024）年度

研 修 事 業 開 催 要 項

高等学校、特別支援学校

栃木県総合教育センター

令和6(2024)年度 開催要項(高等学校、特別支援学校)目次

区分	研修コード	研 修 名	ページ	小	中	義	高	特	区分	研修コード	研 修 名	ページ	小	中	義	高	特
教職員研修受講手続き等(高等学校、特別支援学校)										245820	学校図書館研修	69	○	○	○	○	○
基本研修	210116	初任者研修(高・特)	5	－	－	－	○	○		243013	国語専門研修(小) 国語専門研修(中) 国語専門研修(高) 社会専門研修(小) 社会専門研修(中) 地歴・公民専門研修 算数専門研修 数学専門研修(中) 数学専門研修(高) 理科専門研修(小) 理科専門研修Ⅰ(中) 理科専門研修Ⅰ(高) 理科専門研修Ⅱ(中) 理科専門研修Ⅱ(高) 生活専門研修 音楽専門研修 図工・美術専門研修 保健体育専門研修 技術分野専門研修 家庭・家庭分野専門研修 英語専門研修(小) 英語専門研修(中) 英語専門研修(高) 道徳専門研修 養護教諭専門研修 栄養教職員専門研修 情報専門研修(高) 小学校理科観察実験研修 産業教育専門研修〔農業科〕 産業教育専門研修〔工業科〕 産業教育専門研修〔商業科〕 産業教育専門研修〔家庭科〕 環境学習プログラム研修 実習助手専門研修〔理科〕 実習助手専門研修〔農業科〕 実習助手専門研修〔工業科〕 実習助手専門研修〔商業科〕 ICT活用研修〔エクセルの活用〕 ICT活用研修〔タブレット端末を用いたプログラミング教育〕 ICT活用研修〔情報リーダー育成〕 授業研究活性化プログラム 教育相談基礎研修 教育相談実践研修〔保護者との連携〕〔休止〕 － 教育相談課題研修〔いじめ・不登校の理解と対応〕〔新規〕 発達障害のある子どもの教育支援研修 知的障害教育研修 自立活動研修 幼児期の特別支援教育研修 － 教育課程研究集会〔幼児教育〕〔新規〕 － 幼稚園・こども園・保育所主任等研修〔新規〕	70	○	－	○	－	○
	210226	教職2年目研修(高・特)	8	－	－	－	○	○	243014	71		－	○	○	－	○	
	210212	教職3年目研修(高・特)	9	－	－	－	○	○	243021	72		－	－	－	○	○	
	210236	教職5年目研修(高・特)	10	－	－	－	○	○	243108	73		○	－	○	－	○	
	210516	中堅教諭等資質向上研修(高・特)	12	－	－	－	○	○	243109	74		－	○	○	－	○	
	210716	教職20年目研修(高・特)	14	－	－	－	○	○	243110	75		－	－	－	○	○	
	210127	新規採用養護教諭研修	15	○	○	○	○	○	243207	76		○	－	○	－	○	
	210251	養護教諭2年目研修	17	○	○	○	○	○	243208	77		－	○	○	－	○	
	210252	養護教諭5年目研修	18	○	○	○	○	○	243209	78		－	－	－	○	○	
	210525	中堅養護教諭資質向上研修	19	○	○	○	○	○	243330	79		○	－	○	－	○	
	210707	養護教諭20年目研修	20	○	○	○	○	○	243331	80		－	○	○	－	○	
	210138	新規採用学校栄養職員研修	21	○	○	○	○	○	243328	81		－	－	－	○	○	
	210254	栄養教職員2年目研修	23	○	○	○	○	○	243332	82		－	○	○	－	○	
	210255	栄養教職員5年目研修	24	○	○	○	○	○	243329	83		－	－	－	○	○	
	210548	中堅栄養教職員資質向上研修	25	○	○	○	○	○	243402	84		○	－	○	－	○	
	210709	栄養教職員20年目研修	26	○	○	○	○	○	243508	85		○	○	○	○	○	
	210158	新規採用実習助手研修	27	－	－	－	○	○	243607	86		○	○	○	○	○	
	210259	実習助手5年目研修	28	－	－	－	○	○	243708	87		○	○	○	○	○	
	210565	中堅実習助手資質向上研修	29	－	－	－	○	○	243817	88		－	○	○	－	○	
	210713	実習助手20年目研修	30	－	－	－	○	○	243806	89		○	○	○	－	○	
210163	新規採用寄宿舎指導員研修	31	－	－	－	○	○	243905	90	○	－	○	－	○			
210264	寄宿舎指導員5年目研修	32	－	－	－	○	○	243907	91	－	○	○	－	○			
210567	中堅寄宿舎指導員資質向上研修	33	－	－	－	○	○	243908	92	－	－	－	○	○			
210714	寄宿舎指導員20年目研修	34	－	－	－	○	○	244007	93	○	○	○	－	○			
専門研修1ア	221001	新任免許外教科担任研修(中)国語	35	－	○	○	－	○	244058	94	○	○	○	○	○	○	
	221003	新任免許外教科担任研修(中)社会	36	－	○	○	－	○	244062	95	○	○	○	○	○	○	
	221004	新任免許外教科担任研修(中)数学	37	－	○	○	－	○	244064	96	－	－	－	○	○	○	
	221005	新任免許外教科担任研修(中)理科	38	－	○	○	－	○	245915	97	○	－	○	－	○	○	
	221006	新任免許外教科担任研修(中)音楽	39	－	○	○	－	○	244306	98	－	－	－	○	○	○	
	221007	新任免許外教科担任研修(中)美術	40	－	○	○	－	○	244316	99	－	－	－	○	○	○	
	221008	新任免許外教科担任研修(中)保体	41	－	○	○	－	○	244326	100	－	－	－	○	○	○	
	221009	新任免許外教科担任研修(中)技術	42	－	○	○	－	○	244346	101	－	－	－	○	○	○	
	221010	新任免許外教科担任研修(中)家庭	43	－	○	○	－	○	244047	102	○	○	○	○	○	○	
	221011	新任免許外教科担任研修(中)外国語	44	－	○	○	－	○	245811	103	－	－	－	○	○	○	
	221313	理科・基礎実験研修(高)	45	－	－	－	○	－	245812	104	－	－	－	○	○	○	
	221959	キャリアアップ研修(高・特)	46	－	－	－	○	○	245813	105	－	－	－	○	○	○	
	－	新任教育相談係主任研修【新規】	47	○	○	○	○	○	245814	106	－	－	－	○	○	○	
	221830	教育相談指導者養成研修(高)	48	－	－	－	○	－	244803	107	○	○	○	○	○	○	
	221829	新任特別支援教育コーディネーター研修	49	○	○	○	○	○	244804	108	○	○	○	○	○	○	
	221808	通級による指導新任教員研修	50	○	○	○	○	－	244805	109	○	○	○	○	○	○	
	221837	特別支援学級等実践研修	51	○	○	○	○	－	245831	110	○	○	○	○	○	○	
	221853	特別支援学校新任教員研修	52	－	－	－	○	○	245508	111	○	○	○	○	○	○	
	221842	職業教育指導力向上研修	53	－	－	－	○	○	245578	－	○	○	○	○	○	○	
	221856	自立活動充実研修	54	－	－	－	○	○	－	112	○	○	○	○	○	○	
221844	新任早期教育相談担当者研修	55	－	－	－	○	○	245608	113	○	○	○	○	○	○		
専門研修1イ	232026	校長研修(高・特)	56	－	－	－	○	○	245719	114	○	○	○	○	○	○	
	232016	新任校長研修(高・特)	57	－	－	－	○	○	245720	115	○	○	○	○	○	○	
	232116	新任教頭研修(高・特)	58	－	－	－	○	○	245958	116	○	－	○	－	○	○	
	232124	教頭2年目研修(高・特)	59	－	－	－	○	○	－	117	－	－	－	○	○	○	
	232204	新任主幹教諭研修(高・特)	60	－	－	－	○	○	－	118	－	－	－	○	○	○	
	232216	新任教務主任研修(高・特)	61	－	－	－	○	○	専門研修3	119	○	○	○	○	○	○	
	232356	新任学習指導主任研修(高・特)	62	－	－	－	○	○	生涯学習研修	120	○	○	○	○	○	○	
	232336	新任生徒指導主事研修(高・特)	63	－	－	－	○	○		122	○	○	○	○	○	○	
	232416	新任進路指導主事研修(高・特)	64	－	－	－	○	○		123	○	○	○	○	○	○	
	232210	新任部主事研修(特)	65	－	－	－	○	○		124	○	○	○	○	○	○	
232420	新任栄養教諭研修	66	○	○	○	○	○		125	－	－	－	○	○	○		
232518	新任地域連携教員研修	67	○	○	○	○	○										
232517	人権教育指導者専門研修	68	○	○	○	○	○										

令和6（2024）年度教職員研修受講手続き等（高等学校、特別支援学校）

1 受講手続き

区分	研修名	受講手続き
基本研修	初任者研修（高・特） 新規採用養護教諭研修 新規採用学校栄養職員研修 新規採用実習助手研修 新規採用寄宿舎指導員研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月1日付けで校長に通知します。 ○総合教育センターが、「全国教員研修プラットフォーム Plant（プラント）」（以下、Plant という）で4月19日までに受講者登録を行います。
	教職2年目研修（高・特） 教職3年目研修（高・特） 養護教諭2年目研修 栄養教職員2年目研修	○Plant で4月22日から4月26日までの間に、受講者が申込を行い、校長が承認を行います。
	教職5年目研修（高・特）※1 養護教諭5年目研修 ※1 栄養教職員5年目研修 実習助手5年目研修 寄宿舎指導員5年目研修	※1 5年目研修 ・原則5年目に受講となります。なお、5年目未満であっても、「初任者研修」、「新規採用研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講となります。
	中堅教諭等資質向上研修（高・特）※2 中堅養護教諭資質向上研修 ※2 中堅栄養教職員資質向上研修 中堅実習助手資質向上研修 中堅寄宿舎指導員資質向上研修	※2 中堅研修 ・原則10年目に受講となります。なお、10年目未満であっても「5年目研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講となります。
専門研修1	教職20年目研修（高・特）※3 養護教諭20年目研修 ※3 栄養教職員20年目研修 ※3 実習助手20年目研修 ※3 寄宿舎指導員20年目研修 ※3	※3 20年目研修 ・原則20年目に受講となります。なお、20年目未満であっても「中堅研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講となります。 （詳細は次々ページ「基本研修の受講時期」参照）
	校長研修（高・特） 新任校長研修（高・特） 新任教頭研修（高・特） 教頭2年目研修（高・特） 新任主幹教諭研修（高・特） 新任栄養教諭研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月1日付けで校長に通知します。 ○総合教育センターが、Plant で4月19日までに受講者登録を行います。
	新任免許外教科担任研修（中）※ 理科・基礎実験研修（高） 新任教育相談係主任研修 新任特別支援教育コーディネーター研修 通級による指導新任教員研修 特別支援学級等実践研修 特別支援学校新任教員研修	○総合教育センター所長が、各研修開催要項に示してある対象と定員によって、受講者を割当てます。 （「4 専門研修1 対象者及び学校割当」参照） ○Plant で4月15日から4月19日までの間に、受講者が申込を行い、校長が承認を行います。 ○総合教育センターが、Plant で5月7日までに受講者を決定します。

	職業教育指導力向上研修 自立活動充実研修 新任早期教育相談担当者研修 新任教務主任研修（高・特） 新任学習指導主任研修（高・特） 新任生徒指導主事研修（高・特） 新任進路指導主事研修（高・特） 新任部主事研修（特） 新任地域連携教員研修 人権教育指導者専門研修	※新任免許外教科担任研修（中）については第1日が5月7日実施のため、Plantで5月1日までに受講者を決定します。
	キャリアアップ研修（高・特） 教育相談指導者養成研修（高）	○総合教育センターが受講者を指定し、5月17日付けで校長に通知します。
専門研修2	学校図書館研修 教科等専門研修 小学校理科観察実験研修 産業教育専門研修〔農業科〕 産業教育専門研修〔工業科〕 産業教育専門研修〔商業科〕 産業教育専門研修〔家庭科〕 環境学習プログラム研修 実習助手専門研修〔理科〕 実習助手専門研修〔農業科〕 実習助手専門研修〔工業科〕 実習助手専門研修〔商業科〕 ICT活用研修〔エクセルの活用〕 ICT活用研修〔タブレット端末を用いたプログラミング教育〕 ICT活用研修〔情報リーダー育成〕 授業研究活性化プログラム 教育相談基礎研修 教育相談課題研修〔いじめ・不登校の理解と対応〕 発達障害のある子どもの教育支援研修 知的障害教育研修 自立活動研修 幼児期の特別支援教育研修 教育課程研究集会〔幼児教育〕 幼稚園・こども園・保育所主任等研修	○Plantで4月22日から5月10日までの間に、受講者が申込を行い、校長が承認を行います。 ○総合教育センターが、各研修開催要項に示してある対象と定員によって人数を調整の上、5月29日までにPlantで受講者を決定します。
専門研修3	とちぎの教育未来塾 教職員サマーセミナー	○とちぎの教育未来塾は9月13日（予定）までに、教職員サマーセミナーは7月16日（予定）までに、リーフレットまたは総合教育センターWebサイトを参照してお申込みください。

※生涯学習研修の詳細については、とちぎレインボーネットを参照してください。

とちぎレインボーネット(<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

備考(1) 基本研修と新任研修の日程が重なった場合は、新任研修を優先して受講してください。

(2) 研修は、全日程を通じて同一人が受講してください。

(3) 障害のある教職員の受講に当たり、配慮を希望する場合には、事前に管理職が総合教育センターに連絡してください。

<基本研修の受講時期> *表内の年齢は、その年度内に達する年齢を示している。

初任 研	2年目 研	3年目 研	5年目 研	中堅 研	20年目 研	初任 研	2年目 研	3年目 研	5年目 研	中堅 研	20年目 研
23	24	25	27	32	42	47	48	49	50	51	52
24	25	26	28	33	43	48	49	—	50	51	52
25	26	27	29	34	44	49	—	—	50	51	52
26	27	28	30	35	45	50	—	—	51	52	53
27	28	29	31	36	46	51	—	—	52	53	54
28	29	30	32	37	47	52	—	—	53	54	55
29	30	31	33	38	48	53	—	—	54	55	56
30	31	32	34	39	49	54	—	—	55	56	57
31	32	33	35	40	50	55	—	—	56	57	58
32	33	34	36	41	50	56	—	—	57	58	59
33	34	35	37	42	50	57	—	—	58	59	60
34	35	36	38	43	50	58	—	—	—	59	60
35	36	37	39	44	50	59	—	—	—	60	—
36	37	38	40	45	50	60	—	—	—	—	—
37	38	39	41	46	50						
38	39	40	42	47	50						
39	40	41	43	48	50						
40	41	42	44	49	50						
41	42	43	45	50	51						
42	43	44	46	50	51						
43	44	45	47	50	51						
44	45	46	48	50	51						
45	46	47	49	50	51						
46	47	48	50	51	52						

2 指定変更

研修の指定変更や割当て変更及び年度途中の変更等がある場合は、管理職がその事情を総合教育センターに連絡してください。

3 研修の欠席連絡について

受講者が欠席するときは、原則として研修開始時刻までに、管理職がその旨を総合教育センターに連絡してください。

4 専門研修 1 対象者及び学校割当（高等学校、特別支援学校）

研 修 名	対 象	
新任免許外教科担任研修（中）	一	特 特別支援学校中学部の教員で、免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
理科・基礎実験研修（高）	高	一 教職3年目に該当する理科を担当する教員。
新任教育相談係主任研修	高	特 本年度初めて教育相談係主任となった教員。
新任特別支援教育コーディネーター研修	高	特 本年度初めて特別支援教育コーディネーターとなった教員。
通級による指導新任教員研修	高	一 本年度初めて通級による指導を担当する教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。また、過去に通級による指導を担当してから長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、通級による指導を担当することが初めてでない者も受講することができる。
特別支援学級等実践研修	高	一 特別支援学級又は通級による指導を担当して、本年度3年目となる教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度までに初任者研修、教職2年目研修、教職3年目研修のいずれかを特別支援教育で受講している者を除く。

特別支援学校新任教員研修	一	特	(1) 初めて特別支援学校に着任した教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。 (2) 初めて特別支援学校に着任した養護教諭及び養護助教諭で受講を希望する者。
職業教育指導力向上研修	一	特	中学部において作業学習を中心的に担当する教諭（各校1人）。ただし、令和5年度までに本研修を受講した者を除く。
自立活動充実研修	一	特	中学部及び高等部において自立活動の指導を担当している教諭（各校1人）。本年度教職3年目研修を受講している者及び令和5年度までに本研修を受講した者を除く。
新任早期教育相談担当者研修	一	特	(1) 本年度初めて早期教育相談係となった教諭。ただし、令和2年度までに早期教育相談担当者研修、令和4年度までに早期教育相談担当者基礎研修を受講した者を除く。 (2) 本年度早期教育相談を担当する教諭のうち、特に校長が必要と認めた者。
新任教務主任研修（高・特）	高	特	新任教務主任（主幹教諭を除く）。ただし、昨年度中に教務主任になった者で、この研修を受講していない者を含む。
新任学習指導主任研修（高・特）	高	特	新任学習指導主任（主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く）。
新任生徒指導主事研修（高・特）	高	特	新任生徒指導主事（主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く）。
新任進路指導主事研修（高・特）	高	特	新任進路指導主事（主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く）。
新任部主事研修（特）	一	特	新任部主事（主幹教諭を除く）。
新任地域連携教員研修	高	特	新任地域連携教員。ただし、地域連携教員で本研修を受講していない者を含む。
人権教育指導者専門研修	高	特	人権教育主任等。ただし、令和5年度までに人権教育指導者専門研修を受講した者を除く。 本年度の学校割当 宇東高、宇清高、宇商高、鹿南高、小南高、小城南高、学悠館高、佐東高、清風高、真岡高、烏山高、黒羽高、さくら高、矢板東高(定)、のぞわ特校、わかくさ特校、南那特校
キャリアアップ研修（高・特）	高	特	学校における教育活動推進の中心的立場にある教職員。
教育相談指導者養成研修（高）	高	一	今後県内で教育相談活動を推進する高等学校教員で、原則として教職5年目研修及び教育相談基礎研修、教育相談充実研修（高）、令和5年度の支援体制充実研修のいずれかを修了している者。

5 研修開催に関する変更について

悪天候等による研修開催の変更がある場合は、総合教育センターWebサイトのトップページ「研修開催に関するお知らせ」に掲載します。

総合教育センターWebサイト (<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>)

6 オンライン研修の受講について

- ・各所属校等、管理職が認めた場所で受講してください。
- ・オンデマンド型の研修の受講は原則、勤務時間とし、管理職は研修時間の確保に配慮してください。

7 その他

持参物（刊行物等）について、タブレット端末等にダウンロードし持参することも可能です。

初任者研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 新任の教諭等として必要な実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見の習得を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任の教諭等
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第1日	4/4 (木)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「初任者研修について」		県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
				会場：栃木県教育会館
第2日	4/18 (木)	講話 「接遇」 「学校における救急処置の理解」		民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（1） 「授業に臨む心構え」	【特別支援学校】 講話 「本県の特別支援教育の現状」 「特別支援学校における教育」 説明 「年間の研修計画と課題研究の進め方」	
第3日	5/9 (木)	講話 「児童生徒理解とかかわりの基本」		県立学校教員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「学習指導の在り方」 教科別分科会（2） 「ねらいの明確化Ⅰ」	【特別支援学校】 講話 「学習指導要領と教育課程」 「自立活動の指導の基本」 発表 「昨年度の課題研究成果発表」	
第4日	5/23 (木)	講話 「本県における教育の情報化の現状と課題」 「学校における著作権」 「学校教育目標を達成するために～組織の一員として～」 「教員のためのメンタルヘルス」		医療関係者 県立学校教員 教育政策課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（3） 「ねらいの明確化Ⅱ」	【特別支援学校】 講話 「特別支援学校（知的障害）の教科指導」	

第5日	6/13 (木)	講話 「教育関係法規」		県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「特別支援教育の理解」 教科別分科会（4） 「課題研究の立案」	【特別支援学校】 講話 「個別の指導計画に基づく指導」 教科別分科会（1） 「課題研究の立案」	
会場：総合教育センター				
第6日	7/11 (木)	講話 「学校安全」		県立学校教員 学校安全課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（5） 「発問の工夫と適切な学習活動の設定」	【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「障害の状態等に応じた指導の工夫Ⅰ」	
会場：総合教育センター				
第7日	8月 ～ 12月	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「社会福祉の理解」 「福祉教育の実践」		社会福祉施設職員 総合教育センター職員
会場：各所属校				
第8日	8/6 (火)	講話 「防災教育の理解」 講話・研究協議 「学校における危機管理」		宇都宮地方気象台職員 県立学校教員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（6） 「問題の作成等を通じた教科の知識・技能の習得」	【特別支援学校】 教科別分科会（3） 「教師のかかわりの在り方～子どもの姿から学ぶ～」	
会場：総合教育センター				
第9日	9/19 (木)	講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話 「業務を効率的に行うために～働き方改革を踏まえて～」		県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（7） 「研究授業に向けて」	【特別支援学校】 教科別分科会（4） 「課題研究の経過報告」	
会場：総合教育センター				
第10日		《指導主事訪問》		高校教育課職員 特別支援教育課職員 健康体育課職員
会場：各所属校				
第11日	10/10 (木) ・ 10/17 (木) ・ 10/24 (木) のいずれか	【高等学校】 教科別分科会（8） 「学校会場における研究授業」	【特別支援学校】 教科別分科会（5） 「学校会場における研究授業」	県立学校教員 高校教育課職員 特別支援教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
会場：県立学校				
第12日	11/7 (木)	【高等学校】 教科別分科会（9） 「課題研究中間報告」	【特別支援学校】 教科別分科会（6） 「課題研究中間報告」	県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		講話 「情報モラル教育」		
会場：総合教育センター				

第 13 日	12/12 (木)	講話 「いじめ・不登校の理解」		県立学校教員 総合教育センター職員
		【高等学校】 研究協議 「生徒指導の在り方」 教科別分科会（10） 「ＩＣＴ機器等の教材・教具 の工夫」	【特別支援学校】 講話 「保護者との連携」 「特別支援学校におけるＩＣ Ｔの活用」 教科別分科会（7） 「障害の状態等に応じた指導 の工夫Ⅱ」	
第 14 日	1/16 (木)	【高等学校】 教科別分科会（11） 「課題研究成果発表」	【特別支援学校】 教科別分科会（8） 「課題研究成果発表」	県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
				会場：総合教育センター
第 15 日	1/30 (木)	【高等学校】 教科別分科会（12） 「今後に向けた自己研鑽の在 り方」 研究協議 「ホームルーム経営の在り方」 「教師としてこれから取り組 むべきこと」	【特別支援学校】 発表・研究協議 「一年間を振り返って」 研究協議 「教師としてこれから取り組 むべきこと」	総合教育センター職員
		講話 「閉講に当たって」		会場：総合教育センター

付 記 ・第7日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

・第11日の期日及び会場は、追って通知します。

教職2年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職2年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職2年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容		講師・助言者等／会場
第1日	5/27 (月)	講話 「児童生徒理解を深めるカウンセリングマインド」 演習 「児童生徒理解～カウンセリングの基礎～」		大学等職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「主体的・対話的で深い学び の視点からの授業改善」 教科別分科会（1） 「教科指導の工夫と改善Ⅰ」	【特別支援学校】 教科別分科会（1） 「学習指導の工夫と改善Ⅰ」	
				会場：総合教育センター
第2日	9/12 (木)	【オンラインによる研修】（同時双方向型） 講話・演習 「児童生徒の問題行動等への適切な対応」		高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話・演習 「ホームルーム経営 ～特別活動を生かして～」 教科別分科会（2） 「教科指導の工夫と改善Ⅱ」	【特別支援学校】 講話・研究協議 「よりよい学級・ホームルーム経営に向けて」	
				会場：各所属校
第3日	1/9 (木)	研究協議 「児童生徒への適切な指導・支援のために」		高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（3） 「教科指導の工夫と改善Ⅲ」	【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「学習指導の工夫と改善Ⅱ」	
		持参物 研究協議用資料（様式は事前に配布、第1日に説明）		会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」の講師は、成蹊大学経済学部教授 二井 正浩氏を予定しています。
 - ・第2日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

教職3年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職3年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職3年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容		講師・助言者等／会場
第1日	6/27 (木)	【オンラインによる研修】（同時双方向型） 講話・演習 「地域活動の充実に向けて」		県立学校教員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話・演習 「総合的な探究の時間の充実に 実に向けて」 教科別分科会（1） 「教科指導の工夫と改善Ⅰ」	【特別支援学校】 講話 「自立活動の指導の充実に 向けて」 教科別分科会（1） 「学習指導の工夫と改善Ⅰ」	
				会場：各所属校
第2日	11/18 (月)	【高等学校】 教科別分科会（2） 「教科指導の工夫と改善Ⅱ」	【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「学習指導の工夫と改善Ⅱ」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第1日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

教職5年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職5年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 原則教職5年目に該当する教員。なお、5年目未満であっても、「初任者研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容		講師・助言者等／会場
第1日	5/30 (木)	【オンラインによる研修】（同時双方向型） 講話 「教育関係法規」 「児童生徒への適切な指導・支援のために～連携の視点から～」		県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：各所属校
		【高等学校】 講話 「キャリア教育の実践」 教科別分科会（1） 「教科指導の在り方Ⅰ」	【特別支援学校】 講話 「特別支援学校のキャリア教育」 「知的障害のある子どもの教科指導～一人一人に応じた教材教具やICTを活用した指導～」 研究協議 「ティーム・ティーチングを生かした指導」	
第2日	6月 ～ 1月	選択研修		各研修先担当者
				会場：各研修場所
第3日	11/5 (火) ・ 11/12 (火) ・ 11/14 (木) のいずれか	【高等学校】 教科別分科会（2） 研究授業・授業研究 「教科指導の在り方Ⅱ」	【特別支援学校】 教科別分科会（1） 研究授業・授業研究 「学習指導の在り方Ⅰ」	県立学校教員 高校教育課職員 特別支援教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：県立学校
		【高等学校】 教科別分科会（3） 「教科指導の在り方Ⅲ」	【特別支援学校】 講話 「将来の自立と社会参加に向けて」 教科別分科会（2） 「学習指導の在り方Ⅱ」	社会福祉施設職員 県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	12/16 (月)	講話・演習 「学校におけるマネジメント～自己管理能力と同僚との連携・協働～」 講話 「新たなステージに向けて」		

- 付 記
- ・第1日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・第2日の選択研修については、当センターのWebサイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r06/>
 - ・第3日の期日及び会場は追って通知します。

中堅教諭等資質向上研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目 的 中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 原則教職10年目に該当する教員。なお、10年目未満であっても、「教職5年目研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	5/20 (月)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 「学校における働き方改革推進プランについて」 講話・演習 「教育関係法規」 「ミドルリーダーとしての学校組織マネジメントⅠ ～学校経営への参画意欲の向上～」 説明 「中堅教諭等資質向上研修について～校内研修の理解～」		総合教育センター所長 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 ①栃木県教育振興基本計画 2025 ②教育関係職員必携 4		
第 2 日	6/7 (金)	講話 「教員のためのメンタルヘルス」		医療関係者 高校教育課職員 特別支援教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「特別支援教育の理解」 研究協議 「ミドルリーダーとしての 学校組織マネジメントⅡ ～校内授業研究会の計画～」 教科別分科会（1） 「教科等の指導力の向上Ⅰ」	【特別支援学校】 講話 「国の動向を踏まえた特別支 援教育の現状と課題」 教科別分科会（1） 「障害の状態等に応じた学習 指導の工夫・改善Ⅰ」	
第 3 日	7/22 (月)	【オンラインによる研修】（同時双方向型）		県立学校教員 教育政策課職員 学校安全課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 教科別分科会（2） 「教科等の指導力の向上Ⅱ」	【特別支援学校】 教科別分科会（2） 「障害の状態等に応じた学習 指導の工夫・改善Ⅱ」	
	7月 ～ 9月	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「学校全体の視点に立った人権教育の推進」 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 「地域とともにある学校の在り方」		会場：各所属校

第 4 日	6月 ～ 1月	選択研修		各研修先担当者
				会場：各研修場所
第 5 日	9月 ～ 11月	【高等学校】 校内授業研究会	【特別支援学校】 校内事例検討会	県立学校教員
				会場：各所属校
第 6 日	10/31 (木)	講話 「危機管理」		県立学校教員
		【高等学校】 教科別分科会（3） 「教科等の指導力の向上Ⅲ」	【特別支援学校】 教科別分科会（3） 「障害の状態等に応じた学習 指導の工夫・改善Ⅲ」	高校教育課職員 総合教育センター職員
第 7 日	12/19 (木)	【高等学校】 教科別分科会（4） 「教科等の指導力の向上Ⅳ」 研究協議 「ミドルリーダーとしての学 校組織マネジメントⅢ ～校内授業研究会の報告～」	【特別支援学校】 研究協議 「ミドルリーダーとしての学 校組織マネジメントⅡ～校 内事例検討会の報告と研修 の振り返り～」	民間企業関係者 県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		パネルディスカッション 「とちぎの未来を創る職業人として」		会場：総合教育センター

付 記

- ・第3日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
- ・第4日の選択研修については、当センターのWebサイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r06/>

教職 20 年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教職 20 年目の段階に即応した教員としての在り方について考え、学校経営を支える中核的存在としてリーダーシップを発揮し、活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 原則教職 20 年目に該当する教員。なお、20 年目未満であっても、「中堅教諭等資質向上研修」の受講が終了した翌年度以降において、50 歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時間 9:30～16:00（受付 9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/25 (火)	講話 「20 年目教職員への期待」	総合教育センター所長 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		【高等学校】 講話 「本県高校教育の課題と今後の方向性」	
		【特別支援学校】 講話 「本県特別支援教育の課題と今後の方向性」	
		講話・演習 「教育関係法規」 「学校組織マネジメントの推進～組織の中核的存在として～」 説明 「研修オリエンテーション」	
		持参物 教育関係職員必携 4	会場：総合教育センター
第 2 日	6 月 ～ 1 月	選択研修	各研修先担当者
			会場：各研修場所
第 3 日	11 月 ～ 12 月	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「学校全体を見通した人権教育の推進」 「教職員のメンタルヘルス」	民間企業関係者 医療関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員
		【オンラインによる研修】（同時双方向型）	
	1/14 (火)	【高等学校】 講話 「特別支援教育の推進」	
		【特別支援学校】 講話 「特別支援学校における学習指導」	
		講話 「今求められるリーダーシップ～組織の中核的存在として～」	会場：各所属校

付 記 ・第2日の選択研修については、当センターのWebサイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r06/>
 ・第3日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
 ・第3日の講話「今求められるリーダーシップ～組織の中核的存在として～」の講師は、合同会社THS経営組織研究所代表社員 小杉 俊哉氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載いたします。）

新規採用養護教諭研修

- 1 目的 養護教諭の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、実践的指導力と使命感を養う。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用養護教諭
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	4/4 (木)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用養護教諭研修について」	県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：栃木県教育会館
第2日	4/18 (木)	講話 「接遇」 「学校保健行政と養護教諭」 「感染症の予防と対応」 「健康診断と学校における疾病管理」 「保健室経営の進め方」 説明 「課題研究について」	民間企業関係者 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	5/7 (火)	講話 「危機管理1～学校における安全教育の充実～」 「保健教育の推進について」 「学校環境衛生活動の進め方」 講話・研究協議 「健康観察及び健康相談、保健指導について」	学校安全課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	5/23 (木)	講話 「特別支援教育の理解」 研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「教員のためのメンタルヘルス」 講話・研究協議 「学校保健計画・保健室経営計画の作成」	医療関係者 小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	小・中 別途計画 6～12月	≪教育事務所研修≫ (教育事務所の別途計画)	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員 会場：教育事務所の指定する会場
	高・特 6/13 (木)	講話・研究協議 「保健室経営の実際」 講話 「養護教諭に期待すること」 講話・研究協議 「保健体育科教諭と養護教諭の連携」	県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

第6日	7/4 (木)	講話 「児童生徒理解とかかわりの基本」 講話・研究協議 「危機管理2～養護教諭の執務に関わる危機管理～」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導ー歯科ー」	医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第7日	8/6 (火)	講話 「防災教育の理解」 研究協議 「危機管理3～学校における危機管理～」 講話・実習 「救急処置」	宇都宮地方気象台職員 日本赤十字社栃木県支部職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第8日	8/21 (水)	研究協議 「私の保健室経営」 講話・研究協議 「児童生徒保健委員会活動の指導と工夫」 研究協議 「定期健康診断の実践」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第9日	9/5 (木)	講話 「教育関係法規」 講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話 「日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度について」 説明 「課題研究について」	日本スポーツ振興センター職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第10日	9～11月	授業参観・研究協議 「保健教育におけるチーム・ティーチングの効果的な進め方」 保健室参観 「保健室経営の実務」 講話・研究協議 「保健組織活動の実際」	小・中学校教員 健康体育課職員 会場：指定する学校
第11日	10/25 (金)	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 講話 「児童虐待について」 講話・演習 「情報モラル教育」	小・中学校教員 児童相談所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第12日	11/22 (金)	演習・研究協議 「学校保健計画・保健室経営計画の評価と見直し」 講話 「保健教育の実践」 講話・演習 「ICTの活用」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第13日	12/5 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導ー整形外科ー」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」	医療関係者 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第14日	1/16 (木)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 説明 「2年目に向けて」	小・中学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・持参物 新規採用養護教諭研修の手引（総合教育センターWebサイトよりダウンロード）
（小・中学校）
・第5日の期日及び会場、内容については、各教育事務所から追って通知されます。
（小・中学校、高等学校、特別支援学校）
・第10日の期日及び会場については、別途お知らせします。

養護教諭2年目研修

- 1 目 的 養護教諭2年目の段階に即応した資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 2年目に該当する養護教諭
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/10 (月)	講話 「児童生徒理解を深めるカウンセリングマインド」 演習 「児童生徒理解～カウンセリングの基礎～」 講話・研究協議 「児童生徒の現代的健康課題への対応と養護教諭の役割」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・演習 「問題行動等への理解と対応」 「保護者との連携」 講話 「児童生徒の性被害の現状と支援体制の在り方」 研究協議 「保健管理の実践」	医療関係者 知事部局職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の持参物等については、別途お知らせします。

養護教諭5年目研修

- 1 目的 養護教諭5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付ける。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 原則5年目に該当する養護教諭。なお、5年目未満であっても、「新規採用養護教諭研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	6/27 (木)	講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 「教職員に対するメンタルヘルス」 講話・演習 「情報モラル教育」 講話・研究協議 「学校における危機管理～学校安全計画の確実な実施～」	医療関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員
		持参物 ①学校の危機管理マニュアル作成の手引 平成30年2月 文部科学省 ②学校の危機管理マニュアル作成のためのガイドブック 令和3年3月 栃木県教育委員会 ③各校の関係資料 (危機管理マニュアル・学校安全計画・学校保健計画) ④事前課題（危機管理に関する協議資料）	会場：総合教育センター
第2日	12/5 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導－整形外科－」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」	医療関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第1日の事前課題「危機管理に関する協議資料」については、別途お知らせします。

中堅養護教諭資質向上研修

- 1 目 的 中核的な役割を果たすことが期待される中堅養護教諭として、職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 原則10年目に該当する養護教諭。なお、10年目未満であっても、「養護教諭5年目研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/28 (火)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「学校保健における今日的課題について」 講話・演習 「情報モラル教育」 講話・演習・説明 「学校組織マネジメント1～校内実践に向けて～」	医療関係者 総合教育センター所長 教育政策課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 ①栃木県教育振興基本計画2025 ②自校の学校保健計画	会場：総合教育センター
第2日	7/1 (月)	研究協議 「学校組織マネジメント2～校内実践計画の検討～」 講話・研究協議 「学校における危機管理～組織体制の充実～」 講話・実習 「救急処置」	日本赤十字社栃木県支部職員 小・中・県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	10/31 (木)	講話 「保健教育の進め方」 「子どものこころを支える健康相談と連携の在り方」 研究協議 「学校組織マネジメント3～校内実践中間報告～」	医療関係者 健康体育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第4日	6月 ～ 1月	選択研修	各研修先担当者
			会場：各研修場所
第5日	12/5 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導—整形外科—」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」	医療関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第6日	1/28 (火)	発表・研究協議 「学校組織マネジメント4～校内実践成果発表～」 講話・演習 「ミドルリーダーの養護教諭に求められること」	有識者 小・中・県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中堅養護教諭資質向上研修の手引（総合教育センターWebサイトよりダウンロード）
・第4日の選択研修については、当センターのWebサイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r06/>

養護教諭 20 年目研修

- 1 目 的 養護教諭 20 年目の段階に即応した教員としての在り方について考え、学校経営を支える中核的な存在としてリーダーシップを発揮し、活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2)
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 原則 20 年目に該当する養護教諭。なお、20 年目未満であっても、「中堅養護教諭資質向上研修」の受講が終了した翌年度以降において、50 歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9 : 3 0 ~ 1 6 : 0 0 (受付 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/20 (木)	講話 「20 年目養護教諭への期待」 講話・演習 「教育関係法規」 「学校組織マネジメントの推進～組織の中核的存在として～」 講話・研究協議 「学校保健の推進～心身の健康にかかわる危機管理～」 説明 「研修オリエンテーション」	総合教育センター所長 義務教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 ①教育関係職員必携 4 ②学校管理運営問答集第 19 集 ③学校の危機管理マニュアル作成の手引 平成 30 年 2 月 文部科学省 ④学校の危機管理マニュアル作成のためのガイドブック 令和 3 年 3 月 栃木県教育委員会 ⑤各校の関係資料 (危機管理マニュアル・学校安全計画・ 学校保健計画・保健室経営計画・学校概要) ⑥事前課題 (危機管理に関する協議資料、教育関係法規 演習に関する資料)	会場：総合教育センター
第 2 日	11 月 ～ 12 月	【オンラインによる研修】(オンデマンド型) 講話 「学校全体を見通した人権教育の推進」 「教職員のメンタルヘルス」	民間企業関係者 医療関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員
	1/14 (火)	【オンラインによる研修】(同時双方向型) 講話 「特別支援教育の推進」 「今求められるリーダーシップ～組織の中核的存在として～」	会場：各所属校

- 付 記
- ・第 1 日の事前課題「危機管理に関する協議資料」、「教育関係法規演習に関する資料」については、別途お知らせします。
 - ・第 2 日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・第 2 日の講話「今求められるリーダーシップ～組織の中核的存在として～」の講師は、合同会社 T H S 経営組織研究所代表社員 小杉 俊哉氏を予定しています。
 (予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センター W e b サイトに掲載いたします。)

新規採用学校栄養職員研修

- 1 目的 学校栄養職員の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図るため、学校給食全般に関する基礎的研修及び専門研修を実施し、その職務を遂行する上で必要な力量と使命感を養う。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用学校栄養職員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/4 (木)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用学校栄養職員研修について」	県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：栃木県教育会館
第2日	4/18 (木)	講話・演習 「社会人としてのマナー（接遇）」 講話 「新規採用学校栄養職員に望むこと」 「学校給食の役割」 「食に関する指導について」 「調理従事者への衛生管理指導」	健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	5/9 (木)	講話 「学校職員の服務と勤務」 講話・演習 「職場におけるよりよい人間関係を築くために」 講話 「学校における個人情報保護」 「学校給食衛生管理基準」 説明 「課題研究の進め方」	義務教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	6/13 (木)	講話・演習 「危機管理（1）～異物混入、誤嚥、食物アレルギー等への対応～」 発表・研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「本県の食育の現状と課題」 「学校給食管理と給食業務」	小・中学校教員 知事部局職員 健康体育課職員 会場：総合教育センター

第 5 日	7 月中	見学 「衛生管理の実際」 講話 「共同調理場の管理・運営」 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 健康体育課職員 会場：指定する調理場
第 6 日	8/21 (水)	講話・演習 「献立作成の工夫」 講話 「児童生徒理解」 「特別支援学校における学校給食」 研究協議 「調理従事者への衛生管理指導」	小・中・県立学校教員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 7 日	9/5 (木)	講話 「児童生徒理解とかかわりの基本」 講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話 「危機管理（2）～学校における安全管理～」 「授業への参画」	宇都宮地方気象台職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 8 日	10 月中	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 授業参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 健康体育課職員 会場：指定する学校
第 9 日	11/18 (月)	講話 「食に関する指導に係る全体計画」 発表・研究協議 「課題研究の中間報告」 講話 「危機管理（3）～学校給食の衛生管理～」 「学校組織マネジメント～児童生徒に食育推進をするために～」	小・中学校教員 知事部局職員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第 10 日	1/16 (木)	講話 「これからの学校栄養職員に期待すること」 発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話・研究協議 「健康教育における食育・学校給食」 講話 「学校栄養職員 2 年目に向けて」	小・中学校教員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第5日と第8日の期日及び会場については、別途お知らせします。
・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省

栄養教職員2年目研修

- 1 目的 採用2年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用から2年目の栄養教職員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	6/10 (月)	講話 「児童生徒理解を深めるカウンセリングマインド」 演習 「児童生徒理解～カウンセリングの基礎～」 講話 「学校給食の栄養管理について」 講話・研究協議 「食に関する指導に係る全体計画の充実」	県立学校教員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 勤務校の「食に関する指導に係る全体計画①②」	会場：総合教育センター
第2日	10/8 (火)	講話・演習 「問題行動等への理解と対応」 「保護者との連携」 講話 「2年目栄養教職員への期待」 講話・研究協議 「学校給食の衛生管理について」	健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 学校給食衛生管理基準の解説 日本スポーツ振興センター	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省

栄養教職員 5 年目研修

- 1 目 的 採用5年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用から5年目の栄養教職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/18 (木)	講話・演習 「5年目栄養教職員に求められるもの」 講話・研究協議 「学校給食の管理について」 講話 「授業への参画」 講話・演習 「学校組織マネジメント～同僚とのかかわり～」	健康体育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	11/25 (月)	講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 発表・研究協議 「栄養教職員が参画した授業」 講話 「食に関する指導について」 発表・研究協議 「研修の成果発表」 講話 「10年目に向けて」	教育政策課職員 健康体育課職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省

中堅栄養教職員資質向上研修

- 1 目的 中堅栄養教諭又は中堅学校栄養職員に対して、個々の能力、適性等に応じて研修を実施することにより、栄養管理、衛生管理及び食に関する指導の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 原則新規採用から10年目に該当する栄養教職員。なお、「栄養教職員5年目研修」を未受講の場合は、「栄養教職員5年目研修」の受講が終了した翌年度以降に受講する。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/28 (火)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「栄養教職員の服務」 講話・研究協議 「食に関する指導（1）」 講話・演習 「学校組織マネジメント1～校内実践計画の検討～」 説明 「研修オリエンテーション」	医療関係者 総合教育センター所長 教育政策課職員 義務教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画2025	会場：総合教育センター
第2日	7/11 (木)	講話 「食に関する指導に係る全体計画の充実」 「栄養教職員の職務と課題～家庭地域への啓発・食育推進～」 研究協議 「危機管理～衛生管理・安全安心な学校給食～」	健康体育課職員
			会場：総合教育センター
第3日	10月中	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 授業参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 健康体育課職員
			会場：指定する学校
第4日	12/19 (木)	講話 「学校全体の視点に立った人権教育の推進」 講話・研究協議 「個別相談指導～食物アレルギー・肥満傾向児等～」 「食に関する指導（2）」 発表・研究協議 「学校組織マネジメント2～校内実践報告～」	教育政策課職員 健康体育課職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省
・第3日の期日及び会場については、別途お知らせします。

栄養教職員 20 年目研修

- 1 目 的 採用 20 年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 原則新規採用から 20 年目に該当する栄養教職員。なお、20 年目未満であっても、「中堅栄養教職員 資質向上研修」の受講が終了した翌年度以降において、50 歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7 月中	見学 「衛生管理の実際」 講話 「共同調理場の管理・運営」 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 健康体育課職員
			会場：指定する調理場
第 2 日	6 月 ～ 1 月	選択研修	各研修先担当者
			会場：各研修場所

- 付 記
- ・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省
 - ・第 1 日の期日及び会場については、別途お知らせします。
 - ・第 2 日の選択研修については、当センターの Web サイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r06/>

新規採用実習助手研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 新規採用実習助手としての基本的な心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、実習助手としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用の実習助手
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/4 (木)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用実習助手研修について」	県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
			会場：栃木県教育会館
第2日	4/23 (火)	講話 「学校教育目標を達成するために」 「実習助手の職務（1）」 講話・実習 「実習助手の職務（2）」	県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	10/8 (火)	講話・演習 「生徒理解とカウンセリングマインド」 講話 「生徒指導上の課題と対応」 講話・研究協議 「学校における安全管理」	総合教育センター職員
		持参物 生徒指導提要	会場：総合教育センター

付 記 ・第3日は、実習助手5年目研修、中堅実習助手資質向上研修、実習助手20年目研修と一部合同の開催となります。

実習助手5年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 実習助手として5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用から5年目に該当する実習助手
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	7/4 (木)	講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「教育関係法規」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「学校教育目標を達成するために」 講話・研究協議 「学校における安全管理」	医療関係者 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第2日	10/8 (火)	講話・演習 「生徒理解とカウンセリングマインド」 講話 「生徒指導上の課題と対応」 「教職員に必要な学校組織マネジメント ～学校組織の活性化に向けて～」	総合教育センター職員
		持参物 生徒指導提要	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日は、中堅実習助手資質向上研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。
 - ・第2日は、新規採用実習助手研修、中堅実習助手資質向上研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。

中堅実習助手資質向上研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 実習助手として中堅の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用から原則10年目に該当する実習助手及び実習教諭。なお、「実習助手5年目研修」を未受講の場合は、「実習助手5年目研修」の受講が終了した翌年度以降に受講する。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	7/4 (木)	講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「教育関係法規」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「学校教育目標を達成するために」 講話・研究協議 「学校における安全管理」	医療関係者 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第2日	10/8 (火)	講話・演習 「生徒理解とカウンセリングマインド」 講話 「生徒指導上の課題と対応」 「教職員に必要な学校組織マネジメント ～学校組織の活性化に向けて～」	総合教育センター職員
		持参物 生徒指導提要	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日は、実習助手5年目研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。
 - ・第2日は、新規採用実習助手研修、実習助手5年目研修、実習助手20年目研修と合同開催になります。

実習助手 20 年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 実習助手として20年目の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、学校において実習助手として活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新規採用から原則20年目に該当する実習助手及び実習教諭。なお、20年目未満であっても、「中堅実習助手資質向上研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	7/4 (木)	講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「教育関係法規」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「学校教育目標を達成するために」 講話・研究協議 「学校における安全管理」	医療関係者 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画 2025	会場：総合教育センター
第2日	10/8 (火)	講話・演習 「生徒理解とカウンセリングマインド」 講話 「生徒指導上の課題と対応」 「教職員に必要な学校組織マネジメント ～学校組織の活性化に向けて～」	総合教育センター職員
		持参物 生徒指導提要	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日は、実習助手5年目研修、中堅実習助手資質向上研修と合同開催になります。
 - ・第2日は、新規採用実習助手研修、実習助手5年目研修、中堅実習助手資質向上研修と合同開催になります。

新規採用寄宿舍指導員研修

- 1 目的 新規採用寄宿舍指導員としての基本的な心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、寄宿舍指導員としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 新規採用の寄宿舍指導員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/4 (木)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用寄宿舍指導員研修について」	県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
			会場：栃木県教育会館
第2日	4/18 (木)	講話 「接遇」 「学校における救急処置の理解」 「本県の特別支援教育の現状」 「特別支援学校における教育」 「寄宿舍指導員の職務」	民間企業関係者 特別支援教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	12/3 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」 講話・演習 「寄宿舍における学校安全」 研究協議 「生活指導における児童生徒とのかかわり」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第3日は寄宿舍指導員5年目研修、中堅寄宿舍指導員資質向上研修、寄宿舍指導員20年目研修と合同開催となります。

寄宿舎指導員5年目研修

- 1 目的 寄宿舎指導員として5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 特別支援学校における採用5年目に該当する寄宿舎指導員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/30 (木)	【オンラインによる研修】（同時双方向型） 講話 「教育関係法規」 「児童生徒への適切な指導・支援のために ～連携の視点から～」 「特別支援学校のキャリア教育」 「知的障害のある子どもの教科指導 ～一人一人に応じた教材教具やICTを活用した指導～」 「寄宿舎指導員の職務」	高校教育課職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校
第2日	12/3 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」 講話・演習 「寄宿舎における学校安全」 研究協議 「生活指導における児童生徒とのかかわり」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・第2日は新規採用寄宿舎指導員研修、中堅寄宿舎指導員資質向上研修、寄宿舎指導員20年目研修と合同開催となります。

中堅寄宿舎指導員資質向上研修

- 1 目的 寄宿舎指導員として中堅の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、その資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 特別支援学校における原則採用10年目に該当する寄宿舎指導員。なお、「寄宿舎指導員5年目研修」を未受講の場合は、「寄宿舎指導員5年目研修」の受講が終了した翌年度以降に受講する。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/20 (月)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 「学校における働き方改革推進プランについて」 講話・演習 「教育関係法規」 「ミドルリーダーとしての学校組織マネジメントⅠ ～学校経営への参画意欲の向上～」 講話 「寄宿舎指導員の職務」	総合教育センター所長 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 ①栃木県教育振興基本計画2025 ②教育関係職員必携4	会場：総合教育センター
第2日	12/3 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」 講話・演習 「寄宿舎における学校安全」 研究協議 「学級担任及び保護者との連携」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第2日は新規採用寄宿舎指導員研修、寄宿舎指導員5年目研修、寄宿舎指導員20年目研修と合同開催となります。

寄宿舎指導員 20 年目研修

- 1 目的 寄宿舎指導員として20年目の段階に即応した広い視点からの知識・技能・態度を身に付け、学校において寄宿舎指導員として活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 特別支援学校における原則採用20年目に該当する寄宿舎指導員。なお、20年目未満であっても、「中堅寄宿舎指導員資質向上研修」の受講が終了した翌年度以降において、50歳以上の年齢となる年度に受講する。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/25 (火)	講話 「20年目教職員への期待」 「本県特別支援教育の課題と今後の方向性」 講話・演習 「教育関係法規」 「学校組織マネジメントの推進～組織の中核的存在として～」 「学校組織マネジメントの推進～寄宿舎組織の活性化に向けて～」	総合教育センター所長 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 教育関係職員必携4	会場：総合教育センター
第2日	12/3 (火)	講話 「児童生徒とのかかわり」 講話・演習 「寄宿舎における学校安全」 研究協議 「寄宿舎目標の達成に向けた組織的な取組」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・第2日は新規採用寄宿舎指導員研修、寄宿舎指導員5年目研修、中堅寄宿舎指導員資質向上研修と合同開催となります。

新任免許外教科担任研修（中学校）国語科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/7 (火)	講話・研究協議 「国語科指導の基礎・基本」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（1）」	会場：総合教育センター
第2日	5/20 (月)	講話・演習 「国語科の評価の在り方」	総合教育センター職員
		「国語科の教材研究と授業の進め方（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 国語編
②使用している教科書、副教材、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）社会科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/7 (火)	研究協議 「社会科指導上の諸問題」 講話 「社会科教育の在り方」 演習 「授業の組み立て方と指導法（1）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	5/20 (月)	講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（2）」 研究協議 「授業実践に向けて」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 社会編
②使用している教科書、地図帳、資料集、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）数学科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/7 (火)	講話・研究協議 「数学科教育の在り方と指導上の諸課題」 講話・演習 「学習指導の実際」 演習 「数学科の授業の進め方」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	5/20 (月)	講話・演習 「学習指導の実際」 講話・研究協議 「数学科の指導と評価の在り方」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 数学編
②使用している教科書、指導書、年間指導計画、定規、コンパス

新任免許外教科担任研修（中学校）理科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/7 (火)	講話 「理科教育の指導内容と指導上の留意事項」	総合教育センター職員
		講話・実習 「観察、実験器具の基本操作」	会場：総合教育センター
第2日	5/20 (月)	講話 「授業の工夫と評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「全国学力・学習状況調査」 講話・実習 「該当学年の第1分野における観察、実験の基礎」 「該当学年の第2分野における観察、実験の基礎」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 理科編
②使用している教科書、白衣、保護眼鏡

新任免許外教科担任研修（中学校）音楽科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/7 (火)	講話・研究協議 「学習指導要領に基づく音楽科教育の指導内容と指導上の留意点」	総合教育センター職員
		講話・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（1）」	会場：総合教育センター
第2日	5/20 (月)	講話 「音楽科における評価の在り方」	総合教育センター職員
		実践発表・研究協議 「授業実践に学ぶ」 講話・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 音楽編
②使用している教科書、年間指導計画

新任免許外教科担任研修（中学校）美術科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/7 (火)	研究協議 「美術科指導上の諸問題」 講話 「美術科の指導と評価」 講話・実習 「美術科の指導法（1）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	5/20 (月)	講話・実習 「美術科の指導法（2）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 美術編
②使用している教科書、副読本（資料集）、年間指導計画
③制作に適した服装（白衣や運動着等）

新任免許外教科担任研修（中学校）保健体育科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/7 (火)	研究協議 「当面する保健体育科指導上の諸課題」 講話 「保健体育科の指導内容と指導上の留意点」 講話・実習 「体育実技指導の在り方（1）」 「体育実技指導の在り方（2）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	5/20 (月)	講話 「保健体育科における評価の在り方」 講話・実習 「体育実技指導の在り方（3）」 講話・演習 「保健分野の指導法」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 保健体育編
②使用している教科書（保健）、副読本、年間指導計画
③運動実技に適した服、体育館シューズ

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（技術分野）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/7 (火)	研究協議 「技術・家庭科（技術分野）指導上の諸問題」 講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（1）」 講話・実習 「情報の技術の指導」 「情報機器の活用」	義務教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	5/20 (月)	講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（2）」 実習 （選択Ⅰ）「材料と加工の技術の指導について」 （選択Ⅱ）「生物育成の技術の指導について」 「エネルギー変換の技術の指導について」 講話・研究協議 「今後の授業実践についての課題」	義務教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 作業できる服（作業着など） 選択Ⅱを希望した受講者は、園芸プランターを持参	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 技術・家庭編
②使用している教科書

新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（家庭分野）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/7 (火)	講話・研究協議 「技術・家庭科（家庭分野）の指導内容と指導上の諸課題」 講話・演習 「消費生活・環境に関する指導法」 講話 「技術・家庭科（家庭分野）の指導と評価」 講話・実習 「衣食住の生活に関する指導法（1）」	中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	5/20 (月)	講話・演習 「家族・家庭生活に関する指導法」 講話・調理実習 「衣食住の生活に関する指導法（2）」 講話・演習 「衣食住の生活に関する指導法（3）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 技術・家庭編
②使用している教科書、年間指導計画、裁縫道具（第1日）

新任免許外教科担任研修（中学校）外国語科（英語）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/7 (火)	講話 「外国語科（英語）指導の基礎・基本」 研究協議 「外国語科（英語）指導上の諸問題」 演習 「外国語科（英語）の授業の在り方」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	5/20 (月)	研究協議 「外国語科（英語）の授業の進め方」 講話・演習 「外国語科（英語）の指導と評価の在り方」 「4技能5領域（聞くこと・話すこと〔発表〕・話すこと〔やり取り〕・読むこと・書くこと）の指導」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 外国語編
②使用している教科書、年間指導計画

理科・基礎実験研修（高等学校）

- 1 目的 基礎的・基本的な観察・実験の技術を習得し、観察・実験の計画や実施上の留意点、指導の在り方についての理解を深め、理科担当教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 教職3年目に該当する理科を担当する教員
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/10 (月)	講話・実習 「物理・化学・生物分野の基礎的実験の指導法①」 研究協議 「観察・実験の指導の在り方①」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	8/8 (木)	講話・実習 「物理・化学・生物分野の基礎的実験の指導法②」 研究協議 「観察・実験の指導の在り方②」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 白衣

キャリアアップ研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 今日の教育課題について理解を深め、講話、演習、研究協議を通して、学校の教育活動を牽引するリーダーに求められる資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 学校における教育活動推進の中心的立場にある教職員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/17 (月)	講話・演習 「戦略的思考トレーニング～目標実現力の向上を目指して～」	民間企業関係者
			会場：総合教育センター
第2日	7/25 (木)	講話・演習 「教育関係法規」 「今日の教育課題」 説明 「学校組織マネジメントについて」	高校教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	8/5 (月)	講話・協議・演習 「学校組織マネジメント」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第4日	12/17 (火)	発表・研究協議 「リフレクション～自校における取組について～」 講話・演習 「コーチングを使ったタイプ別人材育成とは」（仮）	民間企業関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話・演習「戦略的思考トレーニング～目標実現力の向上を目指して～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
 - ・第4日の講話・演習「コーチングを使ったタイプ別人材育成とは」（仮）の講師は、ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社常務取締役 山本 純子氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載いたします。）

新任教育相談係主任研修

- 1 目的 教育相談係主任の役割について理解し、各学校での組織的な支援の調整役を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 本年度初めて教育相談係主任となった教員。小学校及び義務教育学校前期課程においては、令和5年度に初めて教育相談係主任となり、令和6年度も継続して担当している教員も含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/14 (金)	講話 「教育相談係主任として」 講話・演習 「チームによる支援の充実に向けて」 講話 「スクールカウンセラーの活用について」 演習 「カウンセリング演習」	義務教育課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

教育相談指導者養成研修（高等学校）

- 1 目的 教育相談的な視点を生かし校内において中核的な役割を果たすとともに、地域において指導的な役割を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校 種 高等学校
- 4 対 象 今後県内で教育相談活動を推進する高等学校教員で、原則として教職5年目研修及び教育相談基礎研修、教育相談充実研修（高）、令和5年度の支援体制充実研修のいずれかを修了している者。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/3 (月)	講話・演習 「教育相談の現状と課題」 演習 「カウンセリング演習」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	6月 上旬 ～ 7月 下旬	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「問題行動等の理解と対応」 「特別支援教育の理解」 「チームとしての学校のために」 「精神疾患のある生徒の理解と対応」	精神保健福祉センター職員 学校安全課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 会場：各所属校
第3日	7/31 (水)	講話・演習 「学校におけるファシリテーション」 「組織的な指導・支援の実際」 講話 「授業における教育相談的視点」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第4日	9/24 (火)	講話・演習 「保護者との連携」 講話 「いじめ・不登校の理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	10/28 (月)	講話 「児童虐待等への対応」 「生徒の自殺予防のために」 研究協議 「事例研究」	有識者等 児童相談所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第2日のオンライン研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・第1日の演習「カウンセリング演習」の講師は、國學院大学栃木短期大学准教授 熊倉 志乃氏を予定しています。
 - ・第3日の講話「授業における教育相談的視点」の講師は、三重大学教育学部教授 瀬戸美奈子氏を予定しています。
 - ・第4日の講話「いじめ・不登校の理解と対応」の講師は、奈良女子大学生生活環境学部教授 伊藤美奈子氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

新任特別支援教育コーディネーター研修

- 1 目的 特別支援教育コーディネーターの役割について理解し、各学校での組織的な支援の調整役を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 本年度初めて特別支援教育コーディネーターとなった教員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	5/30 (木)	講話 「本県における特別支援教育の現状と課題」 講話 「特別支援教育コーディネーターの役割」	特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		【小・中・義・高】 講話・演習 「個別の指導計画の作成と活用」 【特】 講話 「特別支援学校における特別支援教育コーディネーターの現状と課題」	
		研究協議 「本校における個別の教育支援計画を活用した指導・支援の実際」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・持参物 個別の教育支援計画（個別の指導計画を含む）1名分を1部
 - ・当研修は、見なし研修の対象となっています。
対象となる研修は、「[別紙] 令和6（2024）年度 見なし研修」を参照してください。

通級による指導新任教員研修

- 1 目的 通級による指導に関わる基礎的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校
- 4 対 象 本年度初めて通級による指導を担当する教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。また、過去に通級による指導を担当してから長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、通級による指導を担当することが初めてではない者も受講することができる。
- 5 時 間 9：30～16：00 （受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/25 (火)	講話 「障害のある子どもの理解」 「通級による指導における教育」 「自立活動の指導の進め方」 実践発表 「通級による指導の実際」	小・中学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	12/10 (火)	講話 「子どもの主体的な取組を促す自立活動の指導の在り方」 研究協議 「自立活動の指導の工夫と改善」 講話 「次年度への引継ぎ」	大学等職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 特別支援学級及び通級による指導教育課程編成の手引 平成31年2月 栃木県教育委員会
・第2日の講話「子どもの主体的な取組を促す自立活動の指導の在り方」の講師は、国立特別支援教育総合研究所研究企画部上席総括研究員 牧野 泰美氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

特別支援学級等実践研修

- 1 目的 特別支援学級・通級による指導に関わる実践的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力のさらなる向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校
- 4 対象 特別支援学級又は通級による指導を担当して、本年度3年目となる教諭、助教諭及び講師。
ただし、本年度までに初任者研修、教職2年目研修、教職3年目研修のいずれかを特別支援教育で受講している者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00 （受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	7/16 (火)	講話 「知的障害のある子どもへの教科指導」 「保護者との連携」 講話・演習 「自立活動の指導の充実に向けて」 研究協議 「自立活動の指導の実践（1）」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	2/13 (木)	講話・演習 「特別の教育課程の編成」 研究協議 「自立活動の指導の実践（2）」 講話 「支援体制の充実に向けて」	特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		・持参物 対象児童生徒1名の教育課程表	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 特別支援学級及び通級による指導教育課程編成の手引 平成31年2月 栃木県教育委員会

特別支援学校新任教員研修

- 1 目的 特別支援学校における教育の在り方について理解し、教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 （1）初めて特別支援学校に着任した教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。
（2）初めて特別支援学校に着任した養護教諭及び養護助教諭で受講を希望する者。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日		研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	A班	5/10 (金)	講話 「障害のある子どもの理解」 「特別支援学校の教育課程」 「知的障害のある子どもへの教科指導」 「個別の指導計画の作成と活用」 「保護者との連携」	総合教育センター職員
	B班	5/17 (金)		会場：総合教育センター

付 記 ・研修は同じ内容で2回実施します。A、B班いずれかの日に受講してください。

職業教育指導力向上研修

- 1 目的 学校卒業後の職業的自立を目指した指導の充実に向け、中学部において作業学習を担当する教員の指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 中学部において作業学習を中心的に担当する教諭（各校1人）。ただし、令和5年度までに本研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/5 (金)	講話 「職業教育の充実に向けて」 実践発表 「作業学習の指導の実践」 研究協議 「作業学習の指導の工夫と改善（1）」	県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	1/28 (火)	講話 「就労支援の実際」 研究協議 「作業学習の指導の工夫と改善（2）」	障害者就業・生活支援センター職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

自立活動充実研修

- 1 目的 自立活動の指導に関する知識・技能の習得を通して、学校において自立活動の指導に取り組む教員の指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 中学部及び高等部において自立活動の指導を担当している教諭（各校1人）。ただし、本年度教職3年目研修を受講している者及び令和5年度までに本研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/11 (火)	講話 「自立活動の指導の基本」 実践発表 「自立活動の指導の実際」 演習 「自立活動の個別の指導計画の作成」	県立学校教員 総合教育センター職員
		・持参物 特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編 平成30年3月 文部科学省	会場：総合教育センター
第2日	2/10 (月)	演習 「自立活動の指導の充実～子どもの姿から今必要な指導を考える」 研究協議 「自立活動の指導の工夫と改善」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

新任早期教育相談担当者研修

- 1 目的 早期教育相談室の役割や幼児期の教育について理解し、担当者としての基礎的な資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 （1）本年度初めて早期教育相談係となった教諭。ただし、令和2年度までに早期教育相談担当者研修、令和4年度までに早期教育相談担当者基礎研修を受講した者を除く。
（2）本年度早期教育相談を担当する教諭のうち、特に校長が必要と認めた者。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/3 (月)	講話 「早期教育相談の在り方」 「幼児期の教育」 講話・演習 「保護者とのかかわり」 演習 「幼児理解と支援の在り方」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

校長研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 教育改革や今日的な教育課題について総合的に理解し、これからの学校づくりの視点をとらえ、校長としての学校経営能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 校長
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	5/1 (水)	講話・研究協議 「教職員評価制度について」	大学等職員 高校教育課職員
		講話 「学校における危機管理と法的教育実践」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「学校における危機管理と法的教育実践」の講師は、東京学芸大学理事・副学長 佐々木幸寿氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

新任校長研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 校長としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について総合的に理解を深め、校長としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任校長。ただし、昨年度中に校長になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	4/22 (月)	講話 「新任校長への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「人権教育の推進と校長の役割」 「校長の使命と職務」 「学校経営に関する諸課題－指導関係－」 「学校経営に関する諸課題－サービス関係－」	県教委教育次長 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 ①栃木県教育振興基本計画 2025 ②教育関係職員必携4	会場：総合教育センター
第 2 日	7/9 (火)	講話 「学校における特別支援教育」 「学校の財務と事務室との連携」 講話・演習 「学校におけるICT活用」 研究協議 「学校経営上の課題とその解決に向けて」	県立学校職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

新任教頭研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 管理職としての見識を深め教育理念を構築するとともに、教頭の職務を理解し、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての基本的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任教頭。ただし、昨年度中に教頭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	4/26 (金)	講話 「新任教頭への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「人権教育の推進と教頭の役割」 「教頭の職務と学校経営」 講話・演習 「教頭の職務と人事管理」 説明 「研修オリエンテーション」	県教委教育次長 教育政策課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員
		持参物 ①栃木県教育振興基本計画 2025 ②教育関係職員必携 4	会場：総合教育センター
第2日	8/20 (火)	講話・演習 「学校における組織マネジメント」	大学等職員
			会場：総合教育センター
第3日	11/8 (金)	講話 「教頭の役割」 研究協議 「学校組織マネジメント校内実践計画」 講話 「学校現場とリーガルマインド」	大学等職員 県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・持参物 令和6（2024）年度新任教頭研修 令和7（2025）年度教頭2年目研修 管理職研修の手引（高等学校、特別支援学校）（総合教育センターWebサイトよりダウンロード）
- ・第2日の講師は、兵庫教育大学大学院学校教育研究科特任教授 浅野 良一氏を予定しています。
 - ・第3日の講話「学校現場とリーガルマインド」の講師は、日本女子大学教職教育開発センター教授 坂田 仰氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

教頭2年目研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 管理職としての深い見識と優れたリーダーシップを高めるとともに、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての実践的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教頭経験2年目に該当する者。ただし、新任教頭研修を受講した者。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/3 (月)	講話 「コーチングを活用した人材育成」 「特別支援教育の充実に向けて」 「学校の財務」 講話・研究協議 「学校運営における危機管理推進のポイント ～危機管理体制の確立のために～」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	12/2 (月)	発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践報告」 講話 「教職員のメンタルヘルス」 「リーダーシップを生かした組織マネジメント」	医療関係者 大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第1日の講話「コーチングを活用した人材育成」の講師は、別府大学客員教授 佐藤 敬子氏を予定しています。
 - ・第2日の講話「リーダーシップを生かした組織マネジメント」の講師は、国土舘大学体育学部こどもスポーツ教育学科教授 北神 正行氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

新任主幹教諭研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 主幹教諭としての職務、学校経営への参画の在り方等について理解を深め、主幹教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任主幹教諭
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	5/31 (金)	講話 「主幹教諭の職務」 「主幹教諭に求められる役割」 演習・研究協議 「主幹教諭に求められるマネジメント」 講話・ワークショップ 「価値観の多様化と学校教育－危機管理に必要となるスクール・コンプライアンスの視点－」（仮）	大学等職員 県立学校教員 高校教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講話・ワークショップ「価値観の多様化と学校教育－危機管理に必要となるスクール・コンプライアンスの視点－」（仮）の講師は、学習院大学文学部教育学科教授 黒川 雅子氏を予定しています。（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

新任教務主任研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 学校教育の当面する諸課題と教務主任の職務について理解を深め、教務主任としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任教務主任（主幹教諭を除く）。ただし、昨年度中に教務主任になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	6/18 (火)	【高等学校】 講話 「高等学校の諸課題 －指導関係－」	【特別支援学校】 講話 「特別支援学校の諸課題 －指導関係－」	県立学校教員 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「県立学校の諸課題－サービス関係－」 講話・研究協議 「カリキュラム・マネジメント」		
		【高等学校】 講話 「教務主任の役割」	【特別支援学校】 講話 「教務主任の役割」	
				会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 教育関係職員必携4

新任学習指導主任研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 学習指導主任の職務・役割、学習指導上の諸課題についての理解を深め、学習指導主任としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任学習指導主任。ただし、主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	10/ 1 (火)	【高等学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」 講話・研究協議 「学習指導における現状と課題について～学習評価の充実に向けて～」	【特別支援学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」 講話・研究協議 「学習指導の充実に向けて」	民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・演習 「組織内の課題解決に向けた業務の在り方 ～人材育成の視点から～」		

付 記 ・講話・演習「組織内の課題解決に向けた業務の在り方～人材育成の視点から～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
・令和2（2020）年度以降に新任生徒指導主事研修（高・特）または新任進路指導主事研修（高・特）を受講した者は、午後の研修を免除します。
・新任生徒指導主事研修（高・特）、新任進路指導主事研修（高・特）と一部合同開催となります。
・研究協議について、資料等、詳細は別途、Microsoft Teams にて1週間前を目安にお知らせします。

新任生徒指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 生徒指導主事の職務・役割、生徒指導上の諸課題についての理解を深め、生徒指導主事としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任生徒指導主事。ただし、主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	10/ 1 (火)	【高等学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	【特別支援学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		研究協議 「生徒指導における現状と課題について ～児童・生徒指導上の喫緊の課題～」 講話・演習 「組織内の課題解決に向けた業務の在り方 ～人材育成の視点から～」		

- 付 記
- ・講話・演習「組織内の課題解決に向けた業務の在り方～人材育成の視点から～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・令和2（2020）年度以降に新任学習指導主任研修（高・特）または新任進路指導主事研修（高・特）を受講した者は、午後の研修を免除します。
 - ・新任学習指導主任研修（高・特）、新任進路指導主事研修（高・特）と一部合同開催となります。
 - ・研究協議について、資料等、詳細は別途、Microsoft Teams にて1週間前を目安にお知らせします。

新任進路指導主事研修（高等学校、特別支援学校）

- 1 目的 進路指導主事の職務・役割、進路指導上の諸課題についての理解を深め、進路指導主事としての資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任進路指導主事。ただし、主幹教諭及びこれまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容		講師・助言者等／会場
第 1 日	10/ 1 (火)	【高等学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	【特別支援学校】 講話 「本県教育界における今日的な課題」	民間企業関係者 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
		講話・研究協議 「進路指導における現状と課題について ～キャリア教育の推進に向けて～」 講話・演習 「組織内の課題解決に向けた業務の在り方 ～人材育成の視点から～」		

- 付 記
- ・講話・演習「組織内の課題解決に向けた業務の在り方～人材育成の視点から～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・令和2（2020）年度以降に新任学習指導主任研修（高・特）または新任生徒指導主事研修（高・特）を受講した者は、午後の研修を免除します。
 - ・新任学習指導主任研修（高・特）、新任生徒指導主事研修（高・特）と一部合同開催となります。
 - ・研究協議について、資料等、詳細は別途、Microsoft Teams にて1週間前を目安にお知らせします。

新任部主事研修（特別支援学校）

- 1 目的 組織的な部経営の在り方について理解を深め、部主事としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 特別支援学校
- 4 対象 新任部主事（主幹教諭を除く）。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	5/21 (火)	講話 「本県特別支援教育の現状と部主事の役割」 「特別支援学校の教育課程と学習指導」 「部経営の実際」 講話・演習 「部経営上の課題の解決に向けて」 講話 「部主事に期待すること」	県立学校教員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

新任栄養教諭研修

- 1 目的 新任栄養教諭としての心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、新任栄養教諭としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任栄養教諭
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	5/23 (木)	講話 「栄養教諭の服務」 講話・研究協議 「栄養教諭の職務」 説明 「新任栄養教諭の実践」 講話・研究協議 「給食管理の実際」 「学習指導～食に関する指導の実際～」	義務教育課職員 健康体育課職員
			会場：総合教育センター
第2日	1/14 (火)	実践発表・研究協議 「新任栄養教諭としての実践」 研究協議 「個別相談指導～児童生徒の実態に即した栄養管理～」	健康体育課職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引（第二次改訂版） 文部科学省

新任地域連携教員研修

- 1 目的 地域連携教員としての職務、学校と地域の連携・協働の理念、特に地域連携の進め方等について学び、地域連携教員に必要な知識・技術に関する理解を深める。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 新任地域連携教員。ただし、地域連携教員で本研修を受講していない者を含む。
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
※オンデマンド型と同時双方向型を半日ずつ受講し、合わせて一日の受講とする。

6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/20（月） ～ 6/6（木）	【オンラインによる半日研修】（オンデマンド型） 講話 「地域連携教員への期待」 説明 「地域連携教員の設置」 「地域連携教員の職務」	生涯学習課職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校
	6/7（金）	【オンラインによる半日研修】（同時双方向型） 演習 「地域と連携した活動を進めるために」	総合教育センター職員
			会場：各所属校

- 付 記
- ・研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・研修受講時は、以下の資料等を御準備ください。
 - 【オンラインによる半日研修】（オンデマンド型）
 - ①地域連携教員のための手引き書 平成29年3月 栃木県教育委員会
 - ②「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」等の各校で作成した計画（準備できるもの）
 - ③総合教育センターWebサイトに5月上旬までに掲載する演習シート（ダウンロードして御準備ください。）
 - 【オンラインによる半日研修】（同時双方向型）
 - ①地域連携教員のための手引き書 平成29年3月 栃木県教育委員会
 - ②「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」等の各校で作成した計画（準備できるもの）
 - ③オンデマンド型研修で取り組んだ演習シート
 - ④同時双方向型の半日研修前に受講対象者の勤務校宛て送付された資料・演習シート等

人権教育指導者専門研修

- 1 目的 講話や演習、現地学習を通して様々な人権問題やその解決に向けた取組を学び、学校や地域において人権教育を積極的に推進する指導者の資質・能力を高める。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 人権教育主任等（24人）。ただし、令和5年度までに人権教育指導者専門研修を受講した者を除く。
※割当ての学校以外で希望する方は、生涯学習研修の「人権教育指導者専門研修」をご覧ください。
（期日、研修内容は同じです。）

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	小計	合計
小学校 義務教育学校（前期課程）					1	1	1	3	24
中学校 義務教育学校（後期課程）	1	1	1	1				4	
県立中学校	佐附中							1	
高等学校	宇東高、宇清高、宇商高、鹿南高、小南高、小城南高、学悠館高、 佐東高、清風高、真岡高、烏山高、黒羽高、さくら高、矢板東（定）							14	
特別支援学校	のざわ特校、わかくさ特校、南那特校							3	

5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）

6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	6/14 (金)	講話 「本県の人権教育推進について」 説明・協議 「学校教育、社会教育における人権教育の推進」	教育政策課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	7/1 (月)	講話 「人権感覚を育むための教育活動の在り方」 説明・演習 「参加体験型による人権学習」	大学等職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	8/23 (金)	現地研修 「人権と福祉について学ぼう」 ※「人権・福祉教育推進セミナー」（栃木県社会福祉協議会との合同開催）に参加	大学等職員 社会福祉協議会職員 会場：とちぎ福祉プラザ
第4日	9/6 (金)	説明・協議・演習 「人権学習を企画しよう」	教育政策課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	A: 10/4 (金) B: 10/10 (木)	現地研修 「同和問題について考える」 ※A・Bいずれかの研修日を選択	人権団体職員 教育政策課職員 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係市町施設

付記 ・研修の詳細は、とちぎレインボーネットに掲載します。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

・第2日の講師は、日本大学工学部総合教育教授 渡邊 真魚氏を予定しています。

・第5日の詳細は、研修内で受講者に別途お知らせします。

学校図書館研修

- 1 目的 学校図書館教育の在り方について、図書館に関する基本的な事項から実践的な内容・方法までを理解することを通して、学校図書館に関わる教職員の資質向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 0 2 8－6 6 5－7 2 0 2）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 学校図書館に関わる教職員（定員 40 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付 9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/17 (木)	説明 「栃木県教育委員会が進める『読書活動の推進』について」 実践発表 「学校図書館の活用」 講話・演習 「これから求められる学校図書館」 研究協議 「自校の学校図書館活性化に向けて」	小学校教員 県立学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・実践発表は、県内の小学校、高等学校等における実践発表を予定しています。

国語専門研修（小） ～国語科の現状と課題を踏まえた授業づくり～

- 1 目的 全国学力・学習状況調査結果等から、本県の国語科における現状と課題を理解するとともに、今求められる国語科の授業づくり（「情報の扱い方」と論理的思考力に着目して）について講話及び演習等を通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員（定員 35人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	9/6 (金)	講話 「全国学力・学習状況調査結果等にみる本県国語科の現状と課題」 研究協議 「国語科の授業改善に向けて～現状と課題を踏まえて～」 講話・演習 「今求められる国語科の授業づくり～『情報の扱い方』と論理的思考力に着目して～」	大学等職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話・演習「今求められる国語科の授業づくり～『情報の扱い方』と論理的思考力に着目して～」の講師は、文教大学文学部日本語日本文学科教授 森田香緒里氏を予定しています。（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・国語専門研修（中）と合同開催になります。
 - ・持参物 小学校学習指導要領解説 国語編

国語専門研修（中）
～国語科の現状と課題を踏まえた授業づくり～

- 1 目的 全国学力・学習状況調査結果等から、本県の国語科における現状と課題を理解するとともに、今求められる国語科の授業づくり（「情報の扱い方」と論理的思考力に着目して）について講話及び演習等を通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員（定員 25人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	9/6 (金)	講話 「全国学力・学習状況調査結果等にみる本県国語科の現状と課題」 研究協議 「国語科の授業改善に向けてー現状と課題を踏まえてー」 講話・演習 「今求められる国語科の授業づくり～「情報の扱い方」と論理的思考力に着目して～」	大学等職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「今求められる国語科の授業づくり～『情報の扱い方』と論理的思考力に着目して～」の講師は、文教大学文学部日本語日本文学科教授 森田香緒里氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
・国語専門研修（小）と合同開催になります。
・持参物 中学校学習指導要領解説 国語編

国語専門研修（高） ～高等学校における「探究的な学習」の指導～

- 1 目的 国の教育改革の動向への理解を深めるとともに、高等学校における「探究的な学習」の指導について考えることを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員（定員 25人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/8 (木)	研究協議 『探究的な学習』の指導の充実に向けて」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「高等学校国語科における『探究的な学習』の在り方」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「高等学校国語科における『探究的な学習』の在り方」の講師は、早稲田大学教育・総合科学学術院教授 幸田 国広氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

社会専門研修（小）
～博物館の活用と授業の工夫～

- 1 目的 博物館について理解を深めるとともに、博物館の活用の視点に立った授業づくりについての研究協
議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 社会科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：10～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/22 (木)	講話・見学 「学校教育における博物館活用の視点」	小山市立博物館職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「博物館の活用を推進する授業づくり」	会場：小山市立博物館

付 記 ・社会専門研修（中）、地歴・公民専門研修と合同開催になります。
・受付時間が通常の研修と異なりますので、御留意ください。

社会専門研修（中）
～博物館の活用と授業の工夫～

- 1 目的 博物館について理解を深めるとともに、博物館の活用の視点に立った授業づくりについての研究協
議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 社会科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：10～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/22 (木)	講話・見学 「学校教育における博物館活用の視点」	小山市立博物館職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「博物館の活用を推進する授業づくり」	会場：小山市立博物館

付 記 ・社会専門研修（小）、地歴・公民専門研修と合同開催になります。
・受付時間が通常の研修と異なりますので、御留意ください。

地歴・公民専門研修
～博物館の活用と授業の工夫～

- 1 目的 博物館について理解を深めるとともに、博物館の活用の視点に立った授業づくりについての研究協
議を通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 地理歴史科、公民科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：10～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/22 (木)	講話・見学 「学校教育における博物館活用の視点」	小山市立博物館職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「博物館の活用を推進する授業づくり」	会場：小山市立博物館

付 記 ・社会専門研修（小）、社会専門研修（中）と合同開催になります。
・受付時間が通常の研修と異なりますので、御留意ください。

算数専門研修
～今求められる算数・数学科の授業～

- 1 目的 今求められる算数・数学科の授業について理解する。また、子どものつまずきを予想した授業づくりを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 算数科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/5 (月)	講話 「今求められる算数・数学科の授業」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「子どものつまずきを予想した算数・数学科の授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「今求められる算数・数学科の授業」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科教授 日野 圭子氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
・数学専門研修（中）と合同開催になります。
・持参物 小学校学習指導要領解説 算数編

数学専門研修（中）
～今求められる算数・数学科の授業～

- 1 目的 今求められる算数・数学科の授業について理解する。また、子どものつまずきを予想した授業づくりを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 数学科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/5 (月)	講話 「今求められる算数・数学科の授業」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「子どものつまずきを予想した算数・数学科の授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「今求められる算数・数学科の授業」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科教授 日野 圭子氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
・算数専門研修と合同開催になります。
・持参物 中学校学習指導要領解説 数学編

数学専門研修（高）
～魅力ある数学科授業の創造～

- 1 目的 数学的活動の理解を深めるとともに、指導力の向上と授業の工夫を図り、魅力ある数学科授業を創造する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 数学科を担当する教員（定員 25人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/23 (火)	講話 「新課程における『統計的な推測』の内容と授業の観点～なぜ、いま国民のリテラシーとして必要になったのか～」	大学等職員 総合教育センター職員
		研究協議 「魅力的な授業の創造」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話「新課程における『統計的な推測』の内容と授業の観点～なぜ、いま国民のリテラシーとして必要になったのか～」の講師は、立正大学データサイエンス学部教授 渡辺美智子氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

理科専門研修(小) ～地学分野の指導法～

- 1 目 的 小学校理科において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校 種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員 (定員 10人)
- 5 時 間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/23 (金)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	那須烏山市職員 県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須方面

- 付 記 ・理科専門研修Ⅰ(中)、理科専門研修Ⅰ(高)と合同開催になります。
 ・現地集合、現地解散になります。
 ・日程、服装、持参物については、別途お知らせします。

理科専門研修 I（中） ～地学分野の指導法～

- 1 目 的 中学校理科第2分野において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/23 (金)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	那須烏山市職員 県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須方面

- 付 記 ・理科専門研修（小）、理科専門研修Ⅰ（高）と合同開催になります。
 ・現地集合、現地解散になります。
 ・日程、服装、持参物については、別途お知らせします。

理科専門研修Ⅰ（高） ～地学分野の指導法～

- 1 目的 高等学校の「地学基礎」及び「科学と人間生活」において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を考えることを通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 理科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	8/23 (金)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	那須烏山市職員 県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須方面

- 付 記
- ・理科専門研修（小）、理科専門研修Ⅰ（中）と合同開催となります。
 - ・現地集合、現地解散となります。
 - ・日程、服装、持参物については、別途お知らせします。

理科専門研修Ⅱ（中）
～中学校の「理科」の指導法～

- 1 目的 中学校の「理科」において探究的な授業展開を実践するための指導力向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/9 (月)	講話・研究協議 「理科における探究的な学びと授業づくりの実践例」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「理科における探究的な授業展開の在り方」(仮)	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・理科専門研修Ⅱ（高）と合同開催になります。
 - ・講話・演習「理科における探究的な授業展開の在り方」(仮) の講師は、北里大学理学部准教授 田中 保樹氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・申し込みの際は専門科目（物理・化学・生物・地学）をお知らせください。

理科専門研修Ⅱ（高）
～高等学校の「理科」の指導法～

- 1 目的 高等学校の「理科」において探究的な授業展開を実践するための指導力向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 理科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/9 (月)	講話・研究協議 「理科における探究的な学びと授業づくりの実践例」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「理科における探究的な授業展開の在り方」(仮)	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・理科専門研修Ⅱ（中）と合同開催になります。
 - ・講話・演習「理科における探究的な授業展開の在り方」(仮) の講師は、北里大学理学部准教授 田中 保樹氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・申し込みの際は専門科目（物理・化学・生物・地学）をお知らせください。

生活専門研修 ～児童理解から始まる生活科～

- 1 目的 具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、生活科の特質を踏まえた指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 生活科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/20 (火)	講話・演習 「自立し生活を豊かにする生活科」 「幼児教育とのつながり～生活科の特質を踏まえる～」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「具体的な活動や体験を通じた児童理解～学校探検の疑似体験をしよう～」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「自立し生活を豊かにする生活科」の講師は、共栄大学教育学部教授 小川 聖子氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

- ・持参物 ①小学校学習指導要領解説 生活編
- ②自校の年間指導計画（生活科 教科等の単元配列表）

音楽専門研修
～鑑賞指導の工夫～

- 1 目的 曲想と音楽の構造との関わりなどについて理解しながら、音楽のよさや美しさを味わい、主体的に鑑賞する能力を育てるための指導法について、演習を通して理解を深め、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 音楽の教科を担当する教員、音楽科を担当する教員、芸術科音楽を担当する教員（定員 24人）
ただし、令和5年度の音楽専門研修を受講した方は受講できません。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/9 (金)	講話・演習 「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「音楽を聴き深める力を育てる授業づくり」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科教授 小原 伸一氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

・持参物 在籍する校種の学習指導要領解説 音楽編（高等学校においては芸術編）

図工、美術専門研修
～ I C T を活用した授業づくり～

- 1 目 的 図工、美術における I C T を活用した効果的な指導法を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員（定員 20 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/5 (月)	講話・演習 「I C T を活用した授業づくり（1）」	小・中学校教員 総合教育センター職員
		演習 「I C T を活用した授業づくり（2）」	会場：総合教育センター

付 記 ・日程、服装、持参物については、別途お知らせします。

保健体育専門研修
～個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実に向けた
体育授業の創造～

- 1 目的 学習指導要領の趣旨を踏まえ、体育における効果的な指導法を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 体育科、保健体育科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/22 (火)	講話・演習 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実に向けた体育 授業の創造」	大学等職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、宇都宮大学共同教育学部准教授 石塚 諭氏を予定しています。
(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

技術分野専門研修 ～「エネルギー変換の技術」における指導及び題材研究～

- 1 目的 技術・家庭科（技術分野）の学習内容「エネルギー変換の技術」に関して専門的な知識や技能を身に付けるとともに、協議を通しながら具体的な指導の計画や題材を検討し、指導力の向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 技術・家庭科（技術分野）を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 10:00～16:00（受付9:30～10:00）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/4 (金)	施設見学 「レオン自動機株式会社上河内工場」	民間企業関係者 総合教育センター職員
		講話・協議 『「エネルギー変換の技術」における指導と題材を考える』	会場： レオン自動機株式会社上河内工場 総合教育センター

- 付 記
- ・施設見学についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・受付時間が通常の研修と異なりますので、御留意ください。
 - ・持参物 ①中学校学習指導要領解説 技術・家庭編
②使用している教科書
③自作プリント及び使用している教材

家庭、家庭分野専門研修

- 1 目的 家庭、家庭分野における学習内容や応用的な内容等の指導法について理解を深め、家庭、家庭分野担当教員としての実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 家庭科、技術・家庭科（家庭分野）を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/5 (月)	講話・研究協議 「衣生活における指導法」 講話・実習 「衣生活領域における感性を育むものづくり ～幼保・小・中・高を見通した伝統染織の活用の試み～」	大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話・実習「衣生活領域における感性を育むものづくり～幼保・小・中・高を見通した伝統染織の活用の試み～」の講師は、宇都宮大学共同教育学部教授 佐々木和也氏を予定しています。
（予定していた講師や会場の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・持参物 在籍する校種の教科書
 - ・産業教育専門研修（家庭科）と合同開催となります。

英語専門研修（小）

- 1 目的 講話と演習を通して、小学校段階における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 外国語科または外国語活動を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/6 (火)	講話・演習 「現在求められている外国語教育」 模擬授業 講話・演習 「学びをつなげ豊かに育む小学校外国語教育―指導と評価の 一体化に考慮して―」	大学等職員 小学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「学びをつなげ豊かに育む小学校外国語教育―指導と評価の一体化に考慮して―」の講師は、白百合女子大学文学部教授 山野 有紀氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

英語専門研修（中）

- 1 目的 講話と演習を通して、中学校・高等学校段階における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 外国語科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/5 (月)	講話 「現在求められている外国語教育」 模擬授業 講話・演習 「これからの中・高英語教師に求められる役割」	大学等職員 中学校教員 県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話・演習「これからの中・高英語教師に求められる役割」の講師は、群馬大学共同教育学部講師 津久井貴之氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
 - ・英語専門研修（高）と合同開催となります。

英語専門研修（高）

- 1 目的 講話と演習を通して、中学校・高等学校段階における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 外国語科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/5 (月)	講話 「現在求められている外国語教育」 模擬授業 講話・演習 「これからの中・高英語教師に求められる役割」	大学等職員 中学校教員 県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話・演習「これからの中・高英語教師に求められる役割」の講師は、群馬大学共同教育学部講師 津久井貴之氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
 - ・英語専門研修（中）と合同開催となります。

道徳専門研修 ～特別の教科道徳の授業づくり～

- 1 目的 道徳教育推進教師の役割や特別の教科道徳の特質及び基本的な指導過程を理解し、ねらいに迫るための授業づくりについて演習を通して学ぶことで、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対 象 道徳科を担当している教員（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/19 (月)	講話 「道徳教育及び道徳教育推進教師の役割」 「特別の教科道徳の指導」 研究協議・演習 「特別の教科道徳の授業づくり」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・講師は、聖徳大学名誉教授 吉本 恒幸氏を予定しています。
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 ・持参物 在籍する校種の学習指導要領解説 特別の教科 道徳編

養護教諭専門研修

- 1 目的 保健教育に関する講話と演習を通して、効果的な指導法を身に付け、健康課題に対応することができる専門性や実践力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 養護教諭、養護助教諭（定員 60人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/19 (木)	講話・演習 「養護教諭の立場を生かした効果的な保健教育の進め方」	大学等職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、宇都宮大学共同教育学部准教授 久保 元芳氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

栄養教職員専門研修

- 1 目 的 ICTを活用した食に関する指導について理解し、栄養教職員としての専門的な知識と技術を身に付けるとともに、協議を通して具体的な指導の工夫や題材を検討し、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 栄養教諭、学校栄養職員（定員 20人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/28 (月)	講話・研究協議 「食に関する指導の実際」 講話・演習 「ICT機器の活用」 講話 「ICT機器を活用する上での留意点」	健康体育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・事前課題「ICT機器を活用した食に関する指導の実践事例」については、別途お知らせします。

情報専門研修（高） ～高等学校共通教科「情報」の指導法～

- 1 目的 学習指導要領を踏まえた指導の在り方を理解し、実践事例や単元計画の研究を通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 情報科を担当する教員（定員 16人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/9 (金)	講話 「高等学校情報科における現状と課題」	大学等職員 総合教育センター職員
		研究協議 「実践事例や単元計画の研究を通して考える魅力的な授業の創造」	会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話「高等学校情報科における現状と課題」の講師は、電気通信大学共通教育情報部会教授 渡辺博芳氏を予定しています。
 （予定していた講師や会場の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 ・持参物等は、2週間前までに別途お知らせします。

小学校理科観察実験研修

- 1 目的 小学校理科における観察、実験の指導に必要な初歩的技能及び実践的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 観察、実験での安全指導の仕方や器具の基本的な扱い方から効果的な活用の仕方、日常生活との関連を配慮した授業の進め方など、実践的な指導技術を学びたいと考えている教員（定員 30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/30 (火)	講話・実習 「顕微鏡の使い方」 ・植物の発芽、成長、結実（5年） ・動物の誕生（5年） ・生物と環境（6年） 「天体について」 ・月と星（4年） ・月と太陽（6年） ・ICTの活用 「気体採取器・気体検知管の活用」 ・燃焼の仕組み（6年） ・人の体のつくりと働き（6年） ・植物の養分と水の通り道（6年） ・生物と環境（6年） 「電気について」 ・電気の通り道（3年） ・電流の働き（4年） ・電流がつくる磁力（5年） ・電気の利用（6年）	民間企業関係者 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 実験衣（白衣等）、保護眼鏡

産業教育専門研修〔農業科〕

- 1 目的 産業教育（農業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（農業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 農業科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/27 (金)	講話 「新規就農者支援の現状について」 研究協議 「後継者育成の現状と課題」 講話・研究協議 「教科『農業』の特性を生かした教科指導」	知事部局職員 県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

産業教育専門研修〔工業科〕

- 1 目的 産業教育（工業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（工業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 工業科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 10:00～16:00（受付9:30～10:00）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	10/4 (金)	施設見学 「レオン自動機株式会社上河内工場」 講話・研究協議 「観点別学習状況の評価の進め方について」	民間企業関係者 総合教育センター職員 会場： レオン自動機株式会社上河内工場 総合教育センター

- 付 記
- ・施設見学についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・受付時間が通常の研修と異なりますので、御留意ください。

産業教育専門研修〔商業科〕

- 1 目的 産業教育（商業科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（商業科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 商業科を担当する教員（定員 12人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/26 (火)	講話・演習 「ビジネスに活用できるデータサイエンス」 「データ分析の手法と指導法」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・研究協議 「データサイエンスを用いた指導法の工夫」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「ビジネスに活用できるデータサイエンス」の講師は、白鷗大学経営学部教授 古瀬 一隆氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

産業教育専門研修〔家庭科〕

- 1 目的 産業教育（家庭科）における学習内容や専門科目の応用的な内容等の指導法について理解を深め、産業教育（家庭科）担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 家庭科を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/5 (月)	講話・研究協議 「衣生活における指導法」	大学等職員
		講話・実習 「衣生活領域における感性を育むものづくり ～幼保・小・中・高を見通した伝統染織の活用の試み～」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話・実習「衣生活領域における感性を育むものづくり～幼保・小・中・高を見通した伝統染織の活用の試み～」の講師は、宇都宮大学共同教育学部教授 佐々木和也氏を予定しています。
（予定していた講師や会場の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・持参物 在籍する校種の教科書
 - ・家庭、家庭分野専門研修と合同の開催となります。

環境学習プログラム研修

- 1 目的 各教科、特別の教科道徳、外国語活動、総合的な学習・探究の時間、特別活動における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 15人）
- 5 時間 11:15～15:00（受付10:45～11:15）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	7/26 (金)	実習 「『とちぎ』に着目した環境学習プログラム～那須の自然～」	関係団体職員 総合教育センター職員
			会場：那須方面

- 付 記
- ・日程、服装、持参物についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・現地集合、現地解散になります。

実習助手専門研修〔理科〕

- 1 目的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 実習助手（定員 30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/20 (金)	講話・演習 「薬品管理、廃液について」(仮)	保健環境センター職員 総合教育センター職員
		講話・実習 「基本的な物理・化学・生物分野の実験」 研究協議 「実習助手としての業務上の課題」	会場：保健環境センター

- 付 記
- ・講話・演習「薬品管理、廃液について」(仮)は、保健環境センターが主催する体験学習プログラムに変更の可能性があります。変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。
 - ・研究協議に関する事前課題については、別途お知らせします。
 - ・持参物 実習着（白衣等）
 - ・講座によっては材料費がかかる場合があります。

実習助手専門研修〔農業科〕

- 1 目的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 実習助手（定員 14人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/31 (水)	講話・演習・研究協議 「実験・実習における安全管理」	総合教育センター職員
		講話 「学習指導要領について」 講話・演習 「農業科におけるICTの活用」	会場：総合教育センター

実習助手専門研修〔工業科〕

- 1 目的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 実習助手（定員 10人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/26 (木)	講話・実習 「LEDキューブの製作とプログラミング」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	11/29 (金)	講話・実習 「レーザー加工機の活用と指導方法の工夫」	県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：宇都宮工業高校

- 付 記
- ・持参物 実習着
 - ・講座によっては材料費がかかる場合があります。

実習助手専門研修〔商業科〕

- 1 目的 基本的な実験・実習を通して、担当教員の教育活動に対する補助、生徒の学習活動に対する支援等について理解を深め、実習助手としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 高等学校、特別支援学校
- 4 対象 実習助手（定員 9人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/6 (金)	講話・実習 『『総合実践』の指導法』	総合教育センター職員
		講話・研究協議 「商業科の授業におけるICT活用」	会場：総合教育センター

I C T活用研修〔エクセルの活用〕

- 1 目 的 エクセル関数、データ処理、グラフ作成等の理解を深め、成績処理等の校務に生かせる能力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 エクセル関数等を基礎から学びたい教職員（定員 各組30人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分		期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	A組	7/23 (火)	講話・演習 「エクセルの校務への活用法」	総合教育センター職員
	B組	8/19 (月)		会場：総合教育センター

- 付 記 ・2週間前までに、研修テキストを総合教育センターWebサイトに公開します。パスワードは受講対象者のみにお知らせします。
- ・申し込みの際は御希望の組をお知らせください。

I C T活用研修〔タブレット端末を用いたプログラミング教育〕

- 1 目 的 タブレット端末を用いたプログラミング教育を行う方法を学び、指導力の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 授業でのタブレット端末の活用方法を学びたい教職員（定員 各組30人）
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分		期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 組	8/21 (水)	講話・演習 「タブレット端末を用いたプログラミング教育」	総合教育センター職員
	B 組	9/30 (月)		
	C 組	12/2 (月)		会場：総合教育センター

- 付 記
- ・スクラッチ、micro:bit 等を使用した研修となります。
 - ・2週間前までに、研修テキストを総合教育センターWebサイトに公開します。パスワードは受講対象者のみにお知らせします。
 - ・申し込みの際は御希望の組をお知らせください。

I C T活用研修〔情報リーダー育成〕

- 1 目 的 オンライン学習等を円滑に行うための基本的な知識やI C T機器の活用に関する知識、情報モラルの具体的な指導方法等を身につけた、各校（各地区）で情報教育の中心となる人材（情報リーダー）の資質の向上を図る。
- 2 主 管 総合教育センター研修部（TEL 0 2 8 - 6 6 5 - 7 2 0 2）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 各校（各地区）でI C T教育の中心的な立場にある教職員（定員 各組 30 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分		期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	A 組	7/5 (金)	講話 『『初等中等教育段階における生成A I の利用に関する暫定的なガイドライン』について』 演習	文部科学省職員 一般財団法人職員 総合教育センター職員
	B 組	7/16 (火)	「C h a t G P T の活用方法の検討」 講話・演習 「情報リーダーに求められる役割」	
	C 組	8/5 (月)	講話 「これからの情報モラル指導」 講話・演習 「情報リーダーに求められるマネジメント」	
				会場：総合教育センター

- 付 記
- ・2週間前までに、研修テキストを総合教育センターW e bサイトに公開します。パスワードは受講対象者のみにお知らせします。
 - ・申し込みの際は御希望の組をお知らせください。

授業研究活性化プログラム

- 1 目的 授業研究の意義や効果的な進め方について理解を深め、授業研究の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校において、授業研究について学びたい教諭等（定員 50人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/31 (水)	研究協議 「授業研究実践上の成果と課題」 講話・演習 「教師が学び合い、育ち合う授業研究」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「教師が学び合い、育ち合う授業研究」の講師は、東京学芸大学教職大学院准教授 渡辺貴裕氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

教育相談基礎研修

- 1 目的 教育相談に関する基礎的な知識・技能・態度の習得を通して、教育相談に取り組むための資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 50 人）。ただし、今までに、学校教育相談初級研修、教育相談基礎研修を修了した者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/18 (火)	講話 「学校における教育相談の役割」	総合教育センター職員
		講話・演習 「発達障害の理解と子どもへの支援」 演習 「カウンセリング基礎演習（1）」	会場：総合教育センター
第 2 日	7/5 (金)	演習 「カウンセリング基礎演習（2）」 「カウンセリング基礎演習（3）」	大学等職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	6月 下旬 ～ 10月 月上旬	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「不登校の理解と対応」 「非行の理解と対応」 「いじめの理解と対応」 「ネットいじめの理解と対応」	宇都宮少年鑑別所職員 総合教育センター職員
			会場：各所属校
第 4 日	10/22 (火)	講話 「子どもの理解～心の発達の視点から～」 研究協議 「事例研究」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第3日のオンライン研修についての詳細は、別途お知らせします。
 - ・第2日の演習「カウンセリング基礎演習（2）」「カウンセリング基礎演習（3）」の講師は、元関東学院中学・高等学校教諭 橋本 幸晴氏を予定しています。
 - ・第3日の講話「非行の理解と対応」の講師は、宇都宮少年鑑別所長を予定しています。
 - ・第4日の講話「子どもの理解～心の発達の視点から～」の講師は、国際医療福祉大学クリニック言語聴覚センター臨床心理士 小林 順子氏を予定しています。
- （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

教育相談課題研修【いじめ・不登校の理解と対応】

- 1 目的 いじめ及び不登校について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 80人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	9/6 (金)	講話 「いじめ・不登校の現状」 研究協議 「いじめ・不登校への対応～模擬事例を通して考える～」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話 「いじめ・不登校の理解と対応」	会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話「いじめ・不登校の理解と対応」の講師は、日本大学文理学部教授 藤平 敦氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
 - ・研究協議「いじめ・不登校への対応～模擬事例を通して考える～」は、いじめ・不登校のどちらかのテーマを申込時に選択してください。
 - ・定員を超える申込があった場合には、開催方法等を変更することがあります。

発達障害のある子どもの教育支援研修

- 1 目的 発達障害のある子どもの支援に関して、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 150人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	11/15 (金)	【オンラインによる研修】（同時双方向型） 講話 「発達障害のある児童生徒の理解と対応」 「通常の学級における特別支援教育の充実」 実践発表 「小学校での支援の実際」	大学等職員 小学校教員 総合教育センター職員
			会場：各所属校

付 記 ・講話「発達障害のある児童生徒の理解と対応」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科准教授
司城紀代美氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
・オンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

知的障害教育研修

- 1 目的 知的障害のある子どもの発達の段階や障害の程度に応じた指導内容・方法、及び具体的な授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 290人）
- 5 時間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/29 (月)	講話 「知的障害のある子どものICTを活用した授業づくり」 (仮)	大学等職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講話「知的障害のある子どものICTを活用した授業づくり」（仮）の講師は、宇都宮大学共同教育学部助教 齋藤 大地氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

自立活動研修

- 1 目的 自立活動の指導の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL 028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 290人）
- 5 時間 9：30～12：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/29 (月)	講話 「困難さのある子どもへの指導・支援 ～自立活動の視点から～」(仮)	大学等職員
			会場：総合教育センター

付 記 ・講話「困難さのある子どもへの指導・支援～自立活動の視点から～」(仮)の講師は、茨城大学教育学部教授 新井 英靖氏を予定しています。
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

幼児期の特別支援教育研修

- 1 目的 インクルーシブな保育の在り方について理解を深め、一人一人と集団が育ち合う保育を実践する力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対象 教職員、保健師（定員 100人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/27 (木)	説明 「研修の概要～視点のチェンジ～」 講話 「子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育」 実践発表 「一人一人と集団が育ち合う保育の実際」 情報交換 「第2日の実践報告にむけて」	大学等職員 幼稚園等教職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	1/16 (木)	実践報告・協議 「視点のチェンジ～事例から学ぶ～」 演習 「視点のチェンジ～明日からの保育に向けて～」 講話 「2日間の研修を振り返って～子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育～」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・第1日及び第2日の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科准教授 司城紀代美氏を予定しています。
（予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
・第2日の実践報告・協議は、持参資料を基に実施します。

教育課程研究集会〔幼児教育〕

- 1 目 的 幼稚園等の教育課程の編成及び実施に伴う指導上の諸課題等について理解を深める。
- 2 主 管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校 種 特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対 象 特別支援学校幼稚部の教員
幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所の教職員（定員 100 人）
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/21 (金)	説明 「研修の概要」 講話 「協議主題の解説」 研究協議 「協議主題の理解と研究テーマの決定に向けて」	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 2 日	9/18 (水)	研究協議 「研究発表と協議」 まとめ	総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第 3 日	9月 ～ 1月	各所属における研修報告	各所属等

- 付 記
- ・自園における研修報告を含め、全3日の研修です。
 - ・協議主題は「幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について」です。
 - ・持参物 幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説又は保育所保育指針解説

幼稚園・こども園・保育所主任等研修

- 1 目的 主任としての職務の意義と重要性を理解し、園経営を支えるマネジメントの実践力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（TEL 028-665-7215）
- 3 校種 特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対象 特別支援学校幼稚部の主事等
幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所の主任等（定員 200 人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/27 (火)	講話・演習 「園の質を支える主任としてのマネジメント」	幼稚園等教職員 総合教育センター職員
		講話 「こどもの生涯にわたる幸福（Well-being）の基礎を培うために～園に求められることと主任の役割～」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説又は保育所保育指針解説

とちぎの教育未来塾

- 1 目 的 (1) 教職経験5年以内の教員が、自主的・継続的な研修を通して、教師としての基礎を確立するとともに、学生等を交えたグループ協議等を通して、先輩教員としての自覚を高める。
(2) 栃木県の公立学校の期限付講師等が、教師としての自覚を高めるとともに、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
(3) 栃木県の公立学校の教員を目指す学生等が、実際の学校現場で指導にあたっている教員とともに学ぶことを通して、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
- 2 主 管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 対 象 (1) 栃木県内の公立学校(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校)に勤務する教職経験5年以内(初任～5年目)の教諭等
(2) 栃木県内の公立学校(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校)に勤務する期限付講師等
(3) 栃木県の公立学校の教員を目指す大学生、大学院生及び短期大学生等
- 4 会 場 総合教育センター
- 5 期日及び講座内容
10月から1月(4日間)に実施します。
期日及び講座内容の詳細については、6月に栃木県総合教育センターのWebサイトでお知らせします。
- 6 受講手続き
受講者の募集は、栃木県総合教育センターのWebサイトで、7月～9月に行う予定です。
受講手続きの詳細については、6月に栃木県総合教育センターのWebサイトでお知らせします。
- 7 備 考
本研修の参加に伴う旅費等は支払われません。自費参加となります。

教職員サマーセミナー

- 1 目的 夏季休業を利用して、今日的な教育課題についての見識を深めたり、教職に関わる教養を学んだりすることにより、幅広い教師力を身に付ける。
- 2 主管 宇都宮大学教職センター（TEL 028-649-5272）
栃木県総合教育センター（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校 等
- 4 対象 教職員（定員 428人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 講座内容等

区分	期日	講座内容	講師・助言者等／会場
第1日	夏季休業中	20 講座 ※各講座の詳細は、4月下旬に宇都宮大学教職センター、栃木県総合教育センターのWebサイトでお知らせします。	大学等職員 会場：宇都宮大学峰キャンパス、共同教育学部附属特別支援学校及び附属幼稚園

番号	実施日	講座名	講師	対象教員
1	7月30日(火)	英語の教科書を効果的に活用する指導の工夫～児童生徒の「なぜこの題材を学ぶの？」に答える～	田村 岳充	小・中・高・特
2	7月31日(水)	教職についての理解を深めよう	大島 政春 関口 健一 井口桂一 他	小・中 (臨時的任用職員)
3	7月31日(水)	アジアのかたち・日本のかたち～漆 japan ※ － 蒔絵・漆絵 ワークショップ－	松島さくら子	小・中・高・特
4	8月1日(木)	「特別の教科 道徳」の授業デザイン	和井内良樹 上原 秀一	小・中・高・特
5	8月1日(木)	ICTを活用したものづくりについて考える	石島 隆志	小・中・高・特
6	8月2日(金)	楽しく調理しながら家庭科食領域のSDGsを考える	カバリエロ優子	小・中・高・特
7	8月5日(月)	幼児・児童・生徒ひとりひとりの手持ちの力を尊重し育むための教育を考えてみよう	石川由美子 齋藤 大地 福田 奏子	小・中・高・特
8	8月5日(月)	若手教員が保護者と関係づくりをするためのヒント	川原 誠司	小・中
9	8月6日(火)	子どもの遊び・生活と学習－調査からみえてくること	丸山 剛史	小・中・高
10	8月7日(水)	異界と転生の世界史	下田 淳	小・中・高・特
11	8月7日(水)	「書くこと」「聞くこと」を中心とした言語活動の学習指導	高井 太郎 神田恵美子	小・中・高
12	8月8日(木)	失敗しない生物実験	井口 智文	小・中・高・特
13	8月8日(木)	著作権について学ぶ	新井 恵美	小・中・高・特

14	8月 9日(金)	I C Tを活用して地球を探究する ※	瀧本 家康	中(理科・社会科)
15	8月 9日(金)	子どもの運動能力・体力向上を目指した運動学習の理論と実践	加藤 謙一 松浦 佑希	小・中・高・特
16	8月 20日(火)	鍵盤ハーモニカの両手演奏にチャレンジしよう	新井 恵美	小・中・高・特
17	8月 20日(火)	数学的に考える力を育てる授業づくり：数量の乗法的な関係に着目する力に焦点を当てて	日野 圭子	小・中(数学)
18	8月 22日(木)	子どもの自己肯定感を育むリズム遊びの理論と実践	長谷川万由美 石川 隆行 宮代こずゑ 稲川 知美	幼・小・特
19	8月 23日(金)	指揮をよりわかりやすく	高島 章悟	小・中・高・特
20	8月 23日(金)	I C Tを活用した物理実験を体験しよう	瀧本 家康 夏目ゆうの	中・高(理科)

※ 受講要件がありますので必ず講座案内をご確認ください。

7 申 込 7月16日(火)までに、宇都宮大学教職センターWebサイトからお申し込みください。

(<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/facility/cfte3.php>)

8 旅費等 宇都宮大学及び栃木県総合教育センターから研修旅費の支出は行いません。また、受講する講座によっては、教材費がかかる場合もあります。

9 その他 このセミナーは教職5年目研修・中堅教諭等資質向上研修・教職20年目研修・中堅養護教諭資質向上研修・栄養教職員20年目研修の選択研修の対象になっています。

コミュニティ・スクール推進研修

- 1 目的 教職員と地域住民が学校運営に協力・参画することで、教育に対する課題や目標を共有し、一体となって児童・生徒を育む学校づくりを推進するために必要な知識や技術の習得を図る。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部 (TEL 028-665-7206)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員や学校運営協議会委員、県・市町の学校教育・社会教育主管課職員、県・市町の地域学校協働活動推進員や地域コーディネーター等の活動実践者等
- 5 時間 13:30～16:00 (受付13:00～13:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	7/12 (金)	スタートアップ講話 「コミュニティ・スクールって何?～基礎から学ぼう CS の世界～」	文部科学省職員 総合教育センター職員
		協議 「コミュニティ・スクールの?を解消しよう」	会場:総合教育センター
第 2 日	9/20 (金)	演習 「学校運営協議会をうまく運営するポイント①～熟議の重要性を体験的に学ぶ～」	総合教育センター職員
			会場:総合教育センター
第 3 日	11/15 (金)	事例研究 「学校運営協議会をうまく運営するポイント②～熟議と協働のサイクルをマネジメントする術について～」	有識者 CS 導入校教員 市町教委職員 総合教育センター職員
		協議 「学びをとおして、コミュニティ・スクールの課題を改善しよう」	会場:総合教育センター

人権教育指導者専門研修

- 1 目的 講話や演習、現地学習をととして様々な人権問題やその解決に向けた取組を学び、学校や地域において人権教育を積極的に推進する指導者の資質・能力を高める。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員、県・市町の人権教育・社会教育担当職員 等
- 5 時 間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第1日	6/14 (金)	講話 「本県の人権教育推進について」 説明・協議 「学校教育、社会教育における人権教育の推進」	教育政策課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	7/1 (月)	講話 「人権感覚を育むための教育活動の在り方」 説明・演習 「参加体験型による人権学習」	大学等職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	8/23 (金)	現地研修 「人権と福祉について学ぼう」 ＊「人権・福祉教育推進セミナー」（栃木県社会福祉協議会との合同開催）に参加	大学等職員 社会福祉協議会職員
			会場：とちぎ福祉プラザ
第4日	9/6 (金)	説明・協議・演習 「人権学習を企画しよう」	教育政策課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第5日	A：10/4（金） B：10/10（木）	現地研修 「同和問題について考える」 ＊A・Bのどちらかを選択	関係団体職員 教育政策課職員 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員
			会場：関係市町施設

- 付 記
- ・研修の詳細は、とちぎレインボーネットに掲載します。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>
 - ・第2日の講師は、日本大学工学部総合教育教授 渡邊 真魚氏を予定しています。
 - ・第5日の詳細は、研修内で受講者に別途お知らせします。

地域連携教員研修

- 1 目 的 地域連携教員の活動について学び、学校と地域の連携の進め方を考えるなど、学校と地域が連携した教育活動を展開するために必要な知識や技術を高める。
- 2 主 管 総合教育センター生涯学習部（TEL 028-665-7206）
- 3 校 種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対 象 教職員（地域連携教員）、市町行政職員
- 5 時 間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	11/19 (火)	説明 「本県の地域連携教員への期待」 講話 「地域と連携・協働した教育活動の充実に向けて～地域連携教員の在り方を考える～」 パネルディスカッション 「実践事例から学ぶ～地域の教育資源を有効活用するポイントとは～」 協議・情報交換 「地域連携教員として今後取り組みたいこととは」	大学等職員 小・中・義務教育学校・県立学校教員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記
- ・パネルディスカッションのパネリストは決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>
 - ・当研修は希望研修であり、教職員の旅費は学校負担となります。

選択研修について（高等学校、特別支援学校）

教職 5 年目研修、中堅教諭等資質向上研修、教職 20 年目研修、中堅養護教諭資質向上研修、栄養教職員 20 年目研修においては、それぞれの研修の 1 日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教職員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

1 研修期日

- 6 月～1 月の期間中の 1 日

2 選定要件

- (1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等（オンラインでの実施を含む）。

① 栃木県総合教育センター

ア 開催要項に示されている研修のうち、専門研修 2、専門研修 3、生涯学習研修より選択する。

イ 教育研究発表大会

② 栃木県教育委員会、各教育事務所、各市町教育委員会、各教育研究所

③ 宇都宮大学及び宇都宮大学共同教育学部附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校

④ 栃木県高等学校教育研究会、栃木県小・中学校教育研究会（各地区小・中学校教育研究会）

⑤ 栃木県連合教育会

⑥ 社会教育施設

※ただし、栄養教職員 20 年目研修の選定要件は①～③及び⑤とする。

- (2) 受講者の能力、専門性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する県内の研修等も認める。オンラインでの実施の場合は、県外も認める。

- (3) 選択する研修は、半日以上のものである。なお、当センターにおける教育研究発表大会については、各部会の参加をもって選択研修とすることができる。

◎ 留意点

- (1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。
- (2) 総合教育センター等における研修の期日との重複を避けてください。
- (3) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修 2 については、受講管理の都合により、それぞれの研修の第 1 日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修 2 を選択する場合は、申込み期限に注意してください。
- (4) 各研修の提出書類の様式は、総合教育センター Web サイトの各研修の一覧にある、提出書類等の「様式等」からダウンロードできます。

